

令和4年度当別町社会福祉協議会事業報告

1 みんなが安心して暮らせる地域づくり

(1) 在宅福祉事業の推進

とき	ところ	内 容
		<p>●配食サービス事業（平成2年4月～） 65歳以上のひとり暮らしの高齢者・虚弱高齢者夫婦で世帯に対して夕食を宅配し声かけ訪問による安否の確認を行う。</p> <p>・市街地区 利用実人員 24名 (27名) 実施曜日 週5回（月曜日～金曜日） 配食回数 243回 配食実数 3,267食 (4,468食) 配車ボランティア 8名 配食ボランティア 14名</p> <p>・太美地区 利用実人員 5名 (4名) 実施曜日 週2回（火・金曜日） 配食回数 98回 配食実数 357食 (132食) 配車ボランティア 2名</p> <p>・市街地区（遠方） 利用実人員 0名 (2名) 実施曜日 要相談 配食回数 0回 配食実数 0食 (71食) 配車ボランティア 0名 この内きざみ食などの特別食 467食 (513食)</p>
6月10日		<p>●ふれあい会食会（平成3年4月～） 外出の機会の少ないひとり暮らしの高齢者を対象に、ボランティアと一緒に会食会を行う。</p> <p>・第1回会食会 「再開を楽しもう♪」 小林商店（日替わり焼き魚弁当） 参加者13名（一般利用者13名） スタッフ9名 折り紙グループ「オリーブ」5名 事務局4名 計31名</p>
7月8日		<p>・第2回会食会 「夏を楽しもう☆」 当別町食生活改善協議会（テイクアウト弁当） 参加者15名（配食利用者1名、買い物利用者1名、一般利用者13名） スタッフ7名 当別町食生活改善協議会11名 フラダンスサークル11名 事務局3名 計47名</p>
9月9日		<p>・第3回会食会 「季節の変わり目にご用心」 小林商店（日替わり焼き魚弁当） 参加者17名（配食利用者1名、買い物利用者1名、一般利用者15名） スタッフ10名 事務局3名 計30名</p>
10月7日		<p>・第4回会食会 「ハッピーハロウィン」 レストランまーくうえいにて夜の会食会 参加者12名（配食利用者1名、一般利用者11名） スタッフ3名 医療大学実習生1名 事務局5名 計21名</p>
		()内は前年度実績

と き	と ころ	内 容
11月 4日		<ul style="list-style-type: none"> 第5回会食会 「秋を感じよう」 当別町食生活改善協議会 (テイクアウト弁当) 参加者19名 (配食利用者3名、一般利用者16名) スタッフ11名 当別町食生活改善協議会8名 演奏者2名 事務局3名 計43名
12月 2日		<ul style="list-style-type: none"> 第6回会食会 「クリスマス会」 田西会館にて昼食を会食 参加者18名 (配食利用者1名、買い物利用者1名、一般利用者16名) スタッフ8名 事務局5名 来賓1名 計32名
2月 3日		<ul style="list-style-type: none"> 第7回会食会 「節分だよ!健康を祈ろう」 ぼれぼれ倶楽部 (テイクアウト弁当) 参加者21名 (配食利用者2名、買い物利用者3名、一般利用者16名) スタッフ11名 医療大学学生3名 ぼれぼれ倶楽部7名 事務局3名 計45名
6月 7日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 会食会打合せ 第1回打ち合わせふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 5名
7月 1日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第2回打ち合わせふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 4名
7月 4日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア打ち合わせ 6名
9月 5日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第3回打ち合わせふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 5名
10月 28日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第5回ふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 4名
11月 2日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第5回ふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 6名
11月 30日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第6回ふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 6名
1月 27日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第7回ふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 2名
2月 1日	地域福祉ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 第7回ふれあい会食会ボランティア打ち合わせ 5名
		<ul style="list-style-type: none"> ●買い物御用聞きサポート事業 (平成29年4月～) <ul style="list-style-type: none"> ・有償ボランティア登録者数 76名 (68名) 市街地区 ・利用者数 5名 (6名) ・利用件数 69件 (77件) ・利用曜日 月曜日、水曜日、木曜日、金曜日 ・サポーター活動時間 74.75時間 (80.75時間) ・サポーター活動ポイント 36, 250ポイント (40, 375ポイント) ・登録商店店舗数 4店舗 (大江商店、小林商店、三橋商店、小島商店) ●買い物送迎サービス事業 (令和元年5月～) <ul style="list-style-type: none"> 買い物に自由に行けない方を対象とし、足の確保とご自身で買い物を楽しんで頂く事を目的としたサービス。 中小屋・金沢地区 (83名利用) 月1回実施 4月21日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協4名 5月19日 スーパーアークス 参加者8名、サポーター2名、社協3名 6月16日 スーパーアークス 参加者6名、サポーター2名、社協3名 7月21日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協3名 8月18日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協4名 9月15日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協3名 10月20日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協3名 11月17日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協3名 12月15日 スーパーアークス 参加者6名、サポーター3名、社協3名 1月19日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター3名、社協3名 2月16日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協3名 3月16日 スーパーアークス 参加者7名、サポーター2名、社協4名
		() 内は前年度実績

とき	ところ	内	容
4月28日	スーパーアークス	弁華別・六軒町・茂平沢地区（52名利用）	月1回実施
5月26日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協3名	
6月23日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協2名	
7月28日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター2名、社協2名	
8月25日	スーパーアークス	参加者4名、サポーター1名、社協3名	
9月22日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協2名	
10月27日	スーパーアークス	参加者3名、サポーター1名、社協2名	
11月24日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協2名	
12月22日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター2名、社協3名	
1月26日	スーパーアークス	天候不良のため中止	
2月24日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協2名	
3月23日	スーパーアークス	参加者5名、サポーター1名、社協2名	
4月14日	スーパーアークス	川下・下川・若葉地区（23名利用）	月1回実施
5月12日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協3名	
6月9日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
7月14日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
8月4日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
9月8日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
10月13日	スーパーアークス	参加者2名、医療大学実習生1名、社協2名	
11月17日	スーパーアークス	参加者1名、サポーター1名、社協1名	
12月8日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター2名、社協2名	
1月12日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
2月9日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
3月9日	スーパーアークス	参加者2名、サポーター1名、社協2名	
		・利用曜日 木曜日	
		・サポーター活動時間 123.25時間	(99.5時間)
		・サポーター活動ポイント 60,500ポイント	(49,750ポイント)
		●愛の訪問サービス事業（平成6年4月～）	
		乳酸菌飲料（ヤクルト）を宅配し声かけ訪問による安否の確認を行う。	
		・65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯	
		利用実人員 34名	(34名)
		実施日 週1回～3回	
		訪問回数 294回	(2,193回)
		訪問員 3名	
		新規利用 0名	
		※乳酸菌飲料宅配業者から当該事業の撤退申し入れを受け、令和4年4月末を持って事業終了。撤退理由：人員不足	

() 内は前年度実績

(2) 権利擁護の推進

と き	と ころ	内 容
4月 1日～ 3月 31日		<p>●日常生活自立支援事業（平成25年4月～） 高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスを行います。（北海道社会福祉協議会業務委託）</p> <p>生活支援員 3名配置 支援回数延べ10回（ケース延べ2件）</p>
4月 1日～ 3月 31日		<p>●緊急事務管理事業（平成25年4月～） 判断能力が不十分なため金銭等の管理が困難な状況である者に対し、生命、健康及び財産の保護を図るため、緊急かつ一時的に事務管理を実施する。（社協独自事業）</p> <p>支援回数延べ193回（ケース延べ8件）</p> <p>・支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> T・U氏同行支援 5回（生活費支援、公共料金等支払支援） T・Y氏同行支援 53回（生活費支援） K・O氏同行支援 52回（生活費支援） Y・M氏同行支援 21回（生活費支援、公共料金等支払支援） K・M氏同行支援 35回（生活費支援、公共料金等支払支援） A・I氏同行支援 7回（生活費支援） K・S氏同行支援 10回（生活費支援、公共料金等支払支援） M・S氏同行支援 10回（生活費支援、公共料金等支払支援） <p>・利用者面談及び担当者会議等出席 27回</p>
4月 1日～ 3月 31日		<p>●成年後見支援センター事業（令和3年7月～） 成年後見制度の普及・啓発と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、当別町及び新篠津村より当センター事業を受託。 職員配置：センター長1名、相談支援員2名（うち1名兼務）</p> <p>〈相談支援〉 成年後見制度に関する相談や利用に関する相談に応じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 34件 ・相談内容 制度について 29件 後見業務について 3件 申立て支援について 10件 その他 13件
4月 1日～ 3月 31日		<p>〈申立て支援〉 成年後見制度の申し立てをする際の必要な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申立て支援相談 6件（内 町長申立て0件）（内 申立て利用支援2件） ・申立て利用支援に係る打ち合わせ及び同行支援 7回
4月 1日～ 3月 31日	当別町 新篠津村	<p>〈普及啓発活動〉 成年後見制度を理解するため啓発活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への訪問、周知活動 ・ポスター、チラシ、パンフレットの設置（町村内34カ所）
5月 1日～ 6月 30日	新篠津村	<ul style="list-style-type: none"> ・新篠津村民生委員協議会研修会 参加者10名 「とうべつ・しんしのつ成年後見支援センターについて」事業説明
6月 22日	新篠津村	
7月 13日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター事業説明 当別町ヘルパーステーション 参加者13名
7月 15日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター事業説明 当別町地域包括支援センター、行政職員 参加者8名
7月 21日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター事業説明 当別町民生児童委員北地区 参加者9名

と き	と ころ	内 容
9月 3日	ゆとろ	・福祉まつりふれあい広場2022 センターについてパネル展示
9月13日	ゆとろ	・当別町ケアマネージャー連絡協議会研修会 参加者20名 「日常生活自立支援事業と成年後見支援センターについて」事業説明
10月17日	白樺コミセン	一日合同相談所 出席
11月22日	新篠津村 保健センター	特設相談所 開設
12月23日	新篠津村 保健センター	特設相談所 開設
3月28日	ゆとろ	・令和4年度成年後見制度セミナー 講義「任意後見を知ろう」 講師：司法書士 千貝 愛 氏（札幌司法書士会） 受講者 49名
1月20日	ゆとろ	・令和4年度とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター運営協議会 出席者 8名（当別町：5名、新篠津村：3名） ＜市民後見人の養成＞ 実際に支援を行う市民後見人の養成を行います。 「令和4年度市民後見人養成講座」 ※毎週水曜日 7日間 受講者 5名 ※32単位（41時間）
8月17日～ 9月28日	オンライン開催 （ゆとろ 新篠津村役場）	
2月 1日～ 3月31日	オンライン受講	「令和4年度市民後見人フォローアップ研修」 受講者 11名 ※3講座（240分）

（3）生活支援体制の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>●生活支援・介護予防活動の推進(生活支援体制整備事業)</p> <p>住民、福祉関係団体などと連携、協力しながら、高齢者の生活課題や支援ニーズを掘り起こし、それらの解決や対応に向けた支援体制の充実・強化を図る。</p> <p>＜地域の支援ニーズと社会資源の把握＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者宅への戸別訪問 12件 ・高齢者クラブからのヒアリング 15件 ・サロン、集いの場への参加 45件 <p>＜関係機関等との連携と情報共有＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議への参加 9回 ・連絡調整会議への参加 12回 <p>＜協議体の開催＞</p> <p>第1回高齢者集いに関する協議体 協議内容：フレイル予防、集う場の確保について 町内会2名、理学療法士2名、当別町福祉部介護課2名、 当別町地域包括支援センター1名、社協3名</p>
6月15日	ゆとろ	
7月22日	西町会館	・健康いきいき体操サロンの開催 内容：フレイル予防の講義・体操（協力：愛里苑職員4名） 参加者9名、社協1名
8月 1日	オンライン 会議	・元町町内会体力測定会の打ち合わせ 町内会長1名、東苗穂病院理学療法士2名、 当別町地域包括支援センター1名、社協2名

と き	と ころ	内 容
8月29日	ゆとろ	第2回高齢者集いに関する協議体 協議内容：西町町内会の活動報告、元町町内会体力測定会について 町内会2名、高齢者クラブ1名、理学療法士2名、当別町福祉部介護課2名、 当別町地域包括支援センター1名、社協3名
9月15日	百年会館	・元町町内会体力測定会（協力：東苗穂病院理学療法士5名） 参加者18名
1月26日	百年会館	・元町町内会体操教室（社協職員2名） 参加者17名
2月16日	百年会館	・元町町内会体力測定会（協力：東苗穂病院理学療法士5名） 参加者14名
7月11日	ゆとろ	第1回除雪支援に関する協議体 協議内容：当別町降雪状況、町内の除雪状況について 町内会2名、福祉委員1名、ケアマネージャー1名、シルバー人材センター1名 当別町福祉部介護課1名、当別町建設課1名、当別町地域包括支援センター1名 社協3名
10月18日	ゆとろ	第2回除雪支援に関する協議体 協議内容：除雪業者リスト作成、除雪モデル地区について 町内会3名、ケアマネージャー1名、シルバー人材センター1名、 当別町福祉部介護課2名、当別町建設課1名、当別町地域包括支援センター1名 社協5名
12月		・除雪業者情報の配布 配布先：民生児童委員、福祉委員、福祉関係機関
2月 7日	春日町	・春日町町内会除雪ボランティアコーディネート 参加者：町内会2名、北電ネットワーク職員5名 実施場所：春日団地在住の独居高齢者宅7件
8月 3日	ゆとろ	<ケアラー調査・課題の把握> 第1回当別町ケアラー研修会 講話：ケアラーを取り巻く課題 講師：中村健治氏（ケアラー支援推進センター長） 参加者：26名
12月 2日	ゆとろ	第2回当別町ケアラー研修会 内容：講話「各市町村のケアラー調査・課題の把握について」 講師 中村健治氏（ケアラー支援推進センター長） 意見交換「当別町のケアラーの実態と課題について」 参加者：12名
		●心配ごと相談所（昭和48年4月～） 専任相談員を配置し、生活全般の相談に応じ指導、助言を行う。 ・相談件数 1件（月1回 第4木曜日） 時間 午後1時00分～午後4時00分 新型コロナウイルス感染予防のため、4月事務局対応
4月28日	ゆとろ	
5月26日	ゆとろ	
6月23日	ゆとろ	
7月28日	ゆとろ	
8月25日	ゆとろ	・町広報誌、掲示板に日程のお知らせを掲載
9月22日	ゆとろ	
10月27日	ゆとろ	
11月24日	ゆとろ	
12月22日	ゆとろ	
1月26日	ゆとろ	
2月16日	ゆとろ	
3月23日	ゆとろ	

(4) 生活困窮者世帯への支援

とき	ところ	内 容
		<p>●生活困窮者自立支援事業</p> <p>令和3年度より石狩振興局より委託を受ける。生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、経済的自立だけでなく日常生活や社会生活の自立など、その人に寄り添ったサポートを行う事業。</p> <p>職員配置：主任相談支援員1名、相談支援員1名、就労支援員1名、アウトリーチ支援員1名、家計改善支援員1名、事務職員1名</p> <p>〈相談実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付総件数 1, 018件(うち新規相談受付が57件) ・支援実績(延べ回数) 1, 161件 ・支援人数 当別町70名、新篠津村6名 ・相談内容(複数回答) 2, 213件 ・支援プラン件数 67件 <p>〈就労支援(生活保護受給者等就労自立促進事業)〉</p> <p>ハローワーク札幌北支援調整会議 3回 支援対象者 4名</p> <p>〈家計改善支援〉</p> <p>支援内容</p> <p>(1) 滞納(家賃、税、公共料金など)の解消や各種給付制度の利用に向けた支援 (2) 債務整理に関する支援(多重債務者相談窓口との連携など) (3) 公的貸付制度の利用に向けた支援</p> <p>相談者と共に把握し、状況に応じた支援計画の作成、また相談支援、関係機関への繋ぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、生活再生を支援する。</p>
4月1日～ 3月31日		
4月7日	当別町	K氏(女性・50代) 月2回支援
4月12日	当別町	A氏(女性・50代) 月2回支援
6月20日	当別町	S氏(男性・50代) 月4回支援
8月8日	当別町	S氏(男性・40代) 月2回支援
11月17日	当別町	H氏(女性・60代) 月2回支援
11月17日	当別町	S氏(女性・60代) 月2回支援
		<p>〈就労準備支援〉</p> <p>支援内容</p> <p>(1) 就労準備支援プログラムの作成 (2) 日常生活自立に関する支援 (3) 社会生活自立に関する支援 (4) 就労自立に向けた支援</p> <p>コミュニケーションが苦手・社会復帰が不安な方に対して6ヶ月から1年程度の間プログラムに沿って、生活習慣形成のための指導や自立に向けた訓練、一般就労等に必要な社会的能力の習得などの就労の前段階である基礎能力を養いながら就労に向けた体験の場や就労機会の提供を行う。</p>
4月4日	新篠津村	<p>●北海道社会福祉協議会就労準備支援事業(道委託)との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新篠津村家族会(ひきこもり世帯支援)開催
4月1日～ 3月31日	当別町 新篠津村	<p>〈ひきこもり支援〉</p> <p>相談件数(複数回答)327件</p>
4月4日	新篠津村	K氏(女性・50代) 月2回支援
4月8日	当別町	K氏(女性・60代) 月4回支援
5月15日	新篠津村	I氏(女性・50代) 7回支援
5月16日	当別町	N氏(男性・20代) 月4回支援
8月12日	当別町	M氏(女性・60代) 3回支援
9月30日	当別町	S氏(女性・50代) 月2回支援
12月26日	当別町	S氏(男性・20代) 月2回支援
3月14日	当別町	K氏(女性・50代) 月2回支援

と き	と ころ	内 容
		〈一時生活支援〉 支援内容 住居を持たない方、またネットカフェ等を居住にしている方に対し、一定期間（原則3ヶ月）宿泊施設や衣食を提供する支援。
4月 1日～ 3月 31日	当別町	〈食料支援〉 ・当別町民や郵便局を通して、農家から提供があった野菜等の食料を支援提供 生活困窮世帯、子ども食堂、障がい者支援施設などへ届ける。 食料支援回数延べ350件。うち生活困窮世帯への支援提供回数126回。
4月 1日～ 3月 31日	当別町	・フードバンク フードバンクイコロさっぽろと連携を図り、生活困窮世帯に配布 1セット3日分食料 33世帯133食支援提供。
5月 19日 5月 30日	当別町 当別町	・こども食堂北海道ネットワーク 吉野家牛丼70食提供。 ・ファームアグリコラ 鶏卵54パック支援提供。
4月 1日～ 3月 31日	当別町 新篠津村	〈普及啓発活動〉 ・関係機関への訪問、周知活動 ・広報誌の発行、パンフレット作製、チラシ配布 ・福祉関係団体への事業説明会 ・一日合同相談会出席 ・ボランティア育成講座の講師派遣
4月 1日～ 3月 31日	当別町 新篠津村	〈アウトリーチの充実による自立相談支援事業の機能強化〉 生活困窮に関する相談や事業の利用を必要とする方をもれなく把握できるよう、職員が様々な関係機関（町村の各担当部局、民生委員など）を訪問するなどして密接な連携体制を構築します。 ・就労継続A・B型事業所、商工会、駅、病院、薬局などにチラシ等を配布
4月 21日～ 3月 15日	ガーデン	〈調整会議等〉 学習支援機関ゆうゆうと会議 12回開催
5月 10日～ 2月 1日	新篠津村 オンライン	新篠津村社会福祉協議会と会議 4回開催
5月 24日	石狩振興局	石狩振興局社会福祉課保護係と会議
6月 13日	ゆとろ	〈支援会議、ケース会議等〉 当別町健康推進係保健師と支援会議
6月 17日	ゆとろ	北海道社会福祉協議会就労準備支援員と支援会議
6月 27日	ゆとろ	当別町障がい者地域自立支援会議 第1回個別検討会議 出席者8名
6月 27日	ゆとろ	当別町こども未来課子育てサポート係主催 個別ケース会議
7月 4日	新篠津役場	新篠津村住民課福祉係と支援会議
7月 6日	ゆとろ	当別町こども未来課子育てサポート係と支援会議
8月 1日	ゆとろ	当別町福祉係と支援会議
8月 9日	ゆとろ	当別町こども未来課子育てサポート係と支援会議
1月 16日	オンライン	令和4年度第1回地域ケア会議・個別会議・制度横断的事例検討会議
2月 9日	当別町	当別町要保護児童対策地域協議会ケース検討会議
7月 14日	オンライン	〈就労会議〉 令和4年度第1回就労準備支援連絡会議 社協職員2名参加

と き	と ころ	内 容
		(1) 就労準備支援事業の体制について (2) 新規対象者情報が入った際の流れについて (3) 生活困窮者就労準備支援事業における収入要件の考え方について 説明：北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部
8月 2日	ハローワーク 札幌北	ハローワーク札幌北と支援調整会議
8月12日	ゆとろ	就労継続支援B型支援事業所L a r g oと支援調整会議
9月12日	ハローワーク 札幌北	ハローワーク札幌北と支援調整会議
2月16日	オンライン	令和4年度第2回就労準備支援事業連絡会議 社協職員2名参加 (1) 令和4年度の状況報告 (2) 地元町村社協との連携事例 説明：北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部
2月 9日	当別町	〈食料支援会議〉 生活困窮者プラットフォーム(食料支援)会議
10月25日	当別町	〈生活困窮者自立相談支援事業推進会議：石狩振興局合同〉 当別町上半期事業推進会議開催 出席者 22名
10月28日	新篠津村	新篠津村上半期事業推進会議開催 出席者 18名
2月20日	当別町	当別町下半期事業推進会議開催 出席者 26名
2月27日	新篠津村	新篠津村下半期事業推進会議開催 出席者 20名
6月 3日	オンライン	〈研修会〉 ・生活困窮者支援プラットフォーム整備事業に係る説明会 事業内容の説明および管内における連携体制状況についてヒアリング実施。
7月25日	オンライン	・フードバンク窓口連携事業説明会 フードバンク窓口連携事業の周知を目的に実施され、フードバンク事業の概要や今後の連携について情報共有を実施。
7月27日	ゆとろ	・一般社団法人A g r i c o l a 新設説明会 当別町内に新設される就労継続支援B型事業所についての説明および今後の支援や連携についての情報共有を実施。
8月 3日	ゆとろ	・ケアラー勉強会参加 北海道社会福祉協議会より講師やアドバイザーをお招きし、勉強会を実施。 ケアラーを孤立させないための取り組みとして重要となる包括的な体制整備の構築が重要であることを確認、参集機関の当別町各係や事業所等関係機関の担当者との情報共有を行った。
8月25日	オンライン	・重層的支援体制整備事業の体制整備に向けた説明会 事業説明「重層的支援体制整備事業の概要」 事例紹介「重層的支援体制整備事業の先行的取組事例」 (1) 北海道広尾町(人口6,500人)での取組み (2) 島根県美郷町(人口4,500人)での取組み 質疑応答 社協職員 2名
9月13日	オンライン	・生活困窮者自立支援事業にかかる事務説明会 生活困窮者支援プラットフォーム整備事業についての概要及び今後の予定や、生活福祉資金特例貸付及び生活困窮者自立支援金等の申請期限変更等の説明 説明：北海道保健福祉部福祉局地域福祉課 社協職員 2名

と き	と ころ	内 容
10月20日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 北海道生活困窮者支援プラットフォーム整備事業全体意見交換会 生活困窮者支援プラットフォーム整備事業についての概要及び今後の予定や、生活福祉資金特例貸付及び生活困窮者自立支援金等の申請期限変更等の説明 説明：北海道保健福祉部福祉局地域福祉課 社協職員 2名
10月21日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援制度人材養成研修(相談支援員養成研修) 相談支援を行なう上で、制度に対する理解や支援方法 (1) 生活困窮者自立支援制度について (2) 個別支援の基本 (3) 地域を基盤とした相談支援の方法 (4) 相談支援の展開 社協職員 1名
11月25日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援事業意見交換会 就労支援・就労準備支援についての情報交換。それぞれのエリアでの各事例や課題となっていることについての意見交換を実施。 社協職員 1名
1月24日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度総合相談・生活支援事例検討会 大学講師、3市町村社会福祉協議会による事業取組を拝聴し、利用者理解や支援の視点と展開、社協内の複数部門や事業間の連携、個別支援と地域支援の一体的な展開等を学ぶ内容であり、グループごとに意見交換。 社協職員 1名
1月25日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 北海道生活困窮者支援プラットフォーム整備事業における広域事業説明会 生活困窮者支援プラットフォーム整備事業についての概要及び今後の予定や、生活福祉資金特例貸付及び生活困窮者自立支援金等の申請期限変更等の説明。 説明：北海道保健福祉部福祉局地域福祉課 社協職員 2名
2月21日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ひきこもり支援機関関係職員等研修会 精神科医による、ひきこもり相談を行なう上でのスキルアップ方法の説明と事例を基に、ひきこもり世帯に対する支援経過や現在の様子を踏まえて精神科受診は必要かを職員間で検討している内容を視聴。対象者が外に出るきっかけ作りを家族と共に考えていく重要性を学ぶ講義。 社協職員 1名
2月21日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 2022年度後方支援プロジェクト最終報告会 NPO法人コミュニティワーク研究実践センター主催で行われ、各団体の事業状況や取組等の紹介を通じ、今後支援に繋がるきっかけ作りの参考となった。 社協職員 1名
3月13日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度自殺予防対策連絡会 江別保健所における自殺の概要と自殺関連相談の現状、事前アンケート結果から若者の自殺対応についての情報交換を行なった。 社協職員 1名
3月24日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 居住に関する研修会 居住支援に関する説明、一時生活支援事業・地域居住支援事業に積極的に取り組まれている3つの自治体の取組事例を紹介。 社協職員 1名
12月21日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ●生活困窮者等に対する安心サポート事業 生活困窮者に対して（生活保護世帯を除く）相談支援事業、経済的援助事業を行い、生活困窮者の自立や各制度に繋ぐことを目的とする。 経済的援助 既存の制度やサービスの支援を受けられない緊急を要する生活困窮者に3万円を限度とした経済的援助を現物で行う。 実施主体 北海道社会福祉協議会 平成31年度4月登録 ・安心サポート事業への移行準備事業オンライン説明会に出席 社協職員 3名

と き	と ころ	内 容
4月 1日～ 9月30日		<p>●生活福祉資金貸付制度事業（本則） 北海道社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、世帯の自立を支援するための資金の貸付を行う。 相談件数 2件（教育支援資金 1件・緊急小口資金 1件）</p> <p>●生活福祉資金（特例貸付）（令和4年9月末終了） （緊急小口資金）（総合支援資金） 北海道社会福祉協議会からの委託で新型コロナウイルスの影響を受け、休業・解雇等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため、貸し付けを必要とする世帯に対して貸付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急小口資金特例 1世帯限度額 20万円以内 貸付件数 15件 貸付金額 3,000千円 ・総合支援資金特例 3ヶ月間 最大1世帯60万円 単身世帯45万円 緊急小口資金特例貸付を受けても生計が困難な世帯への貸付 貸付件数 16件 貸付金額 8,850千円 <p>※令和2年3月～令和4年9月末） 緊急小口資金特例貸付 150件 貸付金額 27,400千円 総合支援資金特例貸付 93件 貸付金額 47,220千円 延長貸付 22件 貸付金額 10,524千円 再貸付 31件 貸付金額 16,878千円 貸付合計 296件 合計金額 102,022千円</p>
5月16日	オンライン	<p>〈研修会〉 ・令和4年度生活福祉資金特例貸付債権管理・償還免除に関する説明会 内容「特例貸付における債務管理、償還免除について」 説明：北海道社会福祉協議会生活支援部生活支援課 社協職員 1名</p>
8月 8日	録画配信	<p>・令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会【新任社協職員】 (1)生活福祉資金貸付制度とは (2)総合支援資金について (3)福祉資金・福祉費について (4)緊急小口資金について (5)教育支援資金について (6)償還事務について 社協職員 1名</p>
10月12日	会議	<p>・多重債務相談等に係る勉強会 (1)相談受付状況（令和3年度） (2)多重債務相談の取り組みと状況 (3)債務整理の4つの方法 (4)相談事例から～それぞれの事情～ (5)資料編 社協職員 1名</p>
11月14日	オンライン	<p>・令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会 (1)生活困窮者自立支援施策について (2)緊急小口資金等特例貸付の償還及び今後の本則運用について (3)特例貸付の制度利用の実態と償還に関するアンケート調査について (4)貸付事業を通じた社協と自立相談支援事業との連携について (5)グループ協議 社協職員 1名</p>
3月 3日	オンライン	<p>・令和4年度地域共生社会推進研究協議会に出席 (1)生活福祉資金特例貸付の貸付状況と償還について (2)生活困窮者等に対する安心サポート事業について (3)北海道生活困窮者支援プラットフォーム整備事業の状況と今後の展開について 社協職員 1名</p>

と き	と ころ	内 容
4月 1日～ 12月31日		<p>●新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 北海道社会福祉協議会からの緊急小口資金（特例貸付）総合支援資金（特例貸付）を受け終わった世帯等を対象に就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には生活保護の受給に繋げるため、一定の要件のもとで自立支援金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額 一人世帯6万円 二人世帯8万円 三人以上世帯10万円 ・支給期間3ヶ月 再支給申請すると最長6ヶ月 ・支給申請件数7件 再支給申請件数3件
4月 1日～ 3月31日		<p>●住居確保給付金 離職等又はやむを得ない休業等により経済的に困窮し、住居喪失者又は住居喪失のおそれのある生活困窮者に対して家賃の一部を、支給申請者からの申請により一定の要件のもとで生活困窮者住居確保給付金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給申請件数2件
4月 1日～ 3月31日		<p>●福祉金庫資金貸付事業（昭和46年6月からの事業） 低所得者世帯・生活保護世帯の生活の維持を図るため、世帯に対して生活資金の貸付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 28件 貸付金額 536千円
4月 1日～ 3月31日	ゆとろ	<p>●苦情窓口の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲示板に苦情申出窓口の周知 第三者委員 2名 苦情対応責任者 事務局長 苦情受付担当者 総務係長

(5) 介護保険等（受託）業務の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>●当別町から委託を受け、介護保険デイサービスセンター事業を運営 対象者 介護保険法における要支援、要介護認定を受けた方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員体制 生活相談員1名、看護師1名、介護職員3名、臨時介護職員3名、臨時看護師2名、調理員1名、臨時調理員2名 運転手5名、計18名
5月18日	オンライン	<p>〈研修会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士実習教育内容及び展開方法に関する説明会 「社会福祉士の養成見直しについて（ソーシャルワーク実習の要点）」 出席者2名
7月13日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町ケアマネージャー連絡協議会 学習会 「今一度、ケアプランについて勉強してみませんか？」 出席者1名
6月 1日	ゆとろ	<p>〈会議等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当別町ケアマネージャー連絡協議会 総会 出席者1名
6月21日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町自立支援型地域ケア会議 出席者1名 「令和4年度当別町自立支援型地域ケア会議の進め方について」
6月24日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町地域ケア会議 ネットワーク会議 出席者1名 「生活支援体制整備事業実施計画」他
7月12日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町障がい者自立支援協議会 出席者1名
7月13日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町ケアマネージャー連絡協議会学習会 出席者1名 「今一度、ケアプランについて勉強してみませんか？」

と き	と ころ	内 容
7月29日	ゆとろ	・当別町地域ケア会議認知症専門部会 出席者1名
8月 3日	ゆとろ	・当別町ケアラー勉強会 出席者1名
8月17日	オンライン	・当別町SOSネットワーク事業推進会議 出席者1名
10月17日	ゆとろ	・当別町ケアマネージャー連絡協議会 出席者1名 〔難聴や失語症がある方への対応について学ぼう〕
12月6日	ゆとろ	・地域ケア会議認知症専門部会 出席者1名
4月 1日～ 3月31日	ゆとろ 長生会	・当別町認知症サポータークラブ 会議 4回 ・長生会入所・入居判定委員会 4回
6月～7月		〈アンケート等〉 ・利用者、家族等アンケート実施 利用者44名、家族32名回答
4月 1日～ 3月31日	ゆとろ	〈内部研修・会議他〉 ・職員会議 11回開催 ・研修報告会 1回 ・介護職員ミーティング 3回 ・内部勉強会 3回 ・社会福祉士ソーシャルワーク実習 1名 2日間 ・介護実習 2名 5日間
7月 5日	ゆとろ	〈ボランティア受け入れ〉 延べ22名 ・当別高等学校ボランティア局 交流
		●当別町から委託を受け、介護保険ホームヘルプサービス事業を運営 ・介護保険ホームヘルプサービス 対象者 介護保険法における要支援、要介護認定を受けた方 ・障がい者自立支援ホームヘルプサービス 対象者 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、視覚障がい者 ・障がい者移動支援 対象者 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者 ・移送サービス 介護保険制度や障がい者自立支援制度でホームヘルプサービスを利用している方を対象に通院介助等の目的で移送を行う。 ・職員体制 主任ヘルパー2名、常勤ヘルパー1名、登録ヘルパー11名 事務員1名（ヘルパー兼務） 計15名
7月12日～ 13日	かでの2.7 (札幌)	〈研修会〉 ・令和4年度 全道ホームヘルプサービス研究大会 出席者1名
8月15日	ゆとろ (オンデマンド)	・令和4年度 苦情・クレーム対応セミナー研修 出席者1名
10月25日	北海道建設会館 (札幌)	・スキルアップ研修（北海道ホームヘルプサービス協議会主催） 出席者1名
11月 4日～ 5日	あずみ福祉カレッジ (札幌)	・同行援護従業者養成研修（一般課程） 出席者1名
11月16日	ゆとろ (オンデマンド)	・訪問介護の現場におけるハラスメント（動画配信） 出席者1名

と き	と ころ	内 容
3月15日	ゆとろ	・認知症対応力向上研修 出席者2名
7月12日	ゆとろ	〈会議〉 ・第1回当別町障がい者地域自立支援協議会（全体会） 出席者1名
7月29日	ゆとろ	・第1回地域ケア会議認知症専門部会 出席者1名
8月17日	ゆとろ	・当別町SOSネットワーク事業推進会議 出席者1名
11月25日	ゆとろ	・令和4年度第1回当別町地域ケア会議権利擁護専門部会 出席者1名
3月3日	ゆとろ	・令和4年度第14回地域ケア会議個別処遇検討会議 出席者1名
6月～7月		〈アンケート等〉 ・利用者、家族等アンケート実施 延べ66名回答
4月1日～ 3月31日	ゆとろ ゆとろ	〈内部研修・会議〉 ・ホームヘルパー研修及び検討会議 47回実施（週1回） ・ホームヘルパー定例会議 10回実施（月1回）

(6) 災害・緊急時への対応

と き	と ころ	内 容
7月4日	ゆとろ	●災害時要援護者情報の共有（平成26年1月～） 災害時における要援護者の把握に努め、個人情報に十分配慮した中で、当別町地域福祉支援台帳の活用 ・当別町地域福祉支援台帳の提供等に関する契約締結
7月2日	ゆとろ	●当別町地域支援台帳の更新 ・当別町との更新登録
7月2日	ゆとろ	●災害支援ボランティア活動報告 ・福祉関係者研修 北海道災害ボランティアセンターについて 災害ボランティア支援活動について 参加者12名
6月29日	スウェーデン ンヒルズ	●災害見舞金の贈呈 ・災害見舞金（住宅火災）1件20,000円
6月23日	栄町	・災害見舞金（住宅火災）1件20,000円
2月26日	中小屋	・災害見舞金（住宅火災）1件20,000円

2 みんながつながる地域づくり

(1) 地域福祉事業の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>●地域支えあい活動事業（平成24年7月～） 町内会・自治会が主体的に取り組む支えあい、助け合い活動など、地域の共有課題解決に向けて取り組む活動（小地域ネットワーク活動）に対する支援を推進する。 43町内会・自治会のうち19町内会を指定 ・令和3年度指定～令和5年度まで 0町内会指定 ・令和2年度指定～令和4年度まで 2町内会指定 （西町町内会、栄町町内会） ・令和4年度～令和6年度まで 0町内会指定</p> <p>●福祉委員による見守り訪問事業（平成4年4月～） 43町内会・自治会に福祉委員を設置し、複数配置を図り見守り活動を進めることにより要援護者等が安心して地域で暮らせるように、住民参加と協力により福祉ネットワークづくりを展開し、必要な援護活動が提供できる支援体制を推進する。 （現70名 複数設置25町内会）</p>
5月20日	（書面審議）	<p>会議、研修会の開催 新型コロナウイルス感染予防のため書面会議とする。 ・第1回福祉委員会会議 1 令和3年度福祉委員会活動報告について 2 令和4年度福祉委員会事業計画（案）について 3 福祉委員会副会長の選出について 副会長 荒戸恵子（樺戸町）選任</p>
1月11日 1月13日	西当別 コミセン ゆとろ	<p>・第2回福祉委員会会議 新型コロナウイルス感染予防のため2会場で開催 西当別コミセン 11名出席 ゆとろ 17名出席 1 当別町社会福祉協議会事業について説明 2 とうべつ見守り安心センター事業報告について 3 北海道医療大学ボランティアネットワーク作成「おたのしみ冊子」配布 4 その他</p>
3月28日	ゆとろ	<p>・第3回福祉委員会会議 21名出席 1 とうべつ見守り安心センター事業報告について 2 福祉台帳、福祉委員活動兼報告書、福祉カード報告について 3 その他 とうべつ除雪業者情報アンケートについて</p>
1月28日	スウェーデン ヒルズ防災セ ンター	<p>・スウェーデンヒルズ町内会・福祉委員・民生委員情報懇談会 出席者 町内会1名、福祉委員3名、民生委員2名、事務局2名</p>
1月～		<p>北海道医療大学ボランティアネットワーク会員が、一人暮らし高齢者向けの脳トレ冊子を作成（800部）1月より福祉委員を中心に「おたのしみ冊子」を配布。</p>
6月24日 7月11日	ゆとろ ゆとろ	<p>・第1回地域ケア会議 ネットワーク会議 山田会長出席 ・福祉まつりふれあい広場 山田会長出席</p>
2月 8日	ゆとろ	<p>・当別町ゲートキーパー養成講座 福祉委員6名出席</p>
3月 8日	ゆとろ	<p>・第2回当別町地域ケア会議ネットワーク会議 山田会長出席</p>
3月28日	ゆとろ	<p>・とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター主催「セミナー 「任意後見制度の利用について」 21名出席</p>

と き	と ころ	内 容
4月 1日～ 3月 31日		<p>●とうべつ見守り安心センター事業（平成24年12月～） 孤立死防止のため、とうべつ見守り安心センターの事業推進を図る。 また、関係機関や住民からの情報を共有し、ネットワークによる社会から孤立する高齢者の安否確認のシステムを構築する。 ・協力事業所・団体数 49 令和4年4月から令和5年3月まで 6件の通報 令和3年度 7件の通報 ※平成24年12月から130件の通報</p> <p>【協力機関】 当別町、地域包括支援センター、障がい者総合相談支援センター、介護保険サービス事業者、NPO、当別交番、当別消防署、町内会・自治会、民生児童委員、福祉委員、高齢者クラブ、ガス・水道・電気事業者、新聞配達の販売所、郵便局、配送事業所、乳酸菌飲料販売所、セブンイレブン、不動産ネット等</p> <p>●緊急時安否確認事業（鍵の預かり事業）（平成30年4月～） ※10件契約（令和4年度1件解約） 協力施設 2事業所 ※2件社協預かり ・70代男性 ・80代女性 ・80代女性 ・90代男性 ・80代女性 ・60代男性</p> <p>●SOSネットワークの協力 認知症等による徘徊により、一時不明となった高齢者を速やかに捜索または保護するため「当別町SOSネットワーク事業」を協力する。</p>
8月10日		<ul style="list-style-type: none"> ・SOSネットワーク事業協力関係・機関台帳変更（町内関係機関86か所）
8月17日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町SOSネットワーク事業推進会議 (1) 実施経過についてSOSネットワーク事業実績について (2) SOSネットワーク発生 送信模擬テスト
8月25日		<ul style="list-style-type: none"> ・SOSネットワーク事業協力関係・機関模擬テスト実施（町内関係機関86か所）
10月 3日		<ul style="list-style-type: none"> ・70代行方不明によりSOSネットワーク発動 午後2時より捜索→午後6時30分発見
10月13日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・SOSネットワーク事業協力関係・機関模擬訓練の実施 協力：介護者と共に歩む会、民生児童委員
4月 1日～ 3月 31日		<p>●救急医療情報キット（平成23年7月～） 救急医療情報キットとは、自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶ「もしも・・・」のときの安全と安心を守る取り組みです。 そうすることで、救急時に本人などが病状などを説明することができない場合でも救急隊員がキットに保管された情報をもとに、迅速な救急活動に役立てることが出来ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全世帯に配布（平成23年7月 7, 566本） ・令和4年度（転入者へ配布 当別町役場戸籍年金係にて配布 566本） ・令和4年度救急医療情報キット活用状況 3件（当別消防署からの報告） <p>※平成23年7月からの実績 73件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯（65歳以上）に救急医療情報キット設置について確認の訪問 福祉委員・民生委員・高齢者クラブ等の協力による訪問を実施

とき	ところ	内 容																																																																								
		<p>※当別消防署による救急搬送実績 (1月1日～12月31日)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年</td> <td>814名</td> <td>(うち60歳以上 566名)</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>令和元年</td> <td>819名</td> <td>(うち60歳以上 594名)</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>728名</td> <td>(うち60歳以上 547名)</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>756名</td> <td>(うち60歳以上 563名)</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>令和4年</td> <td>833名</td> <td>(うち60歳以上 611名)</td> <td>73%</td> </tr> </table> <p>●ふれあい・いきいきサロン (平成23年4月～) 高齢者、障がい者、子育て世帯などを対象に身近な地域において、仲間づくりの輪を広げ、生きがいや孤独感の解消を目的にサロンを展開</p> <p>・登録団体 6団体 (6団体) 高齢者サロン 5団体 (茶話会、食事会等) 高齢者・障がい者サロン1団体 (お楽しみ会、レクレーション等)</p> <p>6月16日 末広会館 7月14日 末広会館 9月22日 末広会館 10月20日 末広会館 11月25日 末広会館 1月17日 末広会館 2月17日 末広会館 3月22日 末広会館</p> <p>・なごやかサロンへ参加 社協1名 ・なごやかサロンへ参加 社協1名 ・なごやかサロンへ参加 社協1名 ・なごやかサロンへ参加 社協2名 ・なごやかサロンへ参加 社協2名 ・なごやかサロンへ参加 社協1名 ・なごやかサロンへ参加 社協1名 ・なごやかサロンへ参加 社協2名</p> <p>1月19日 ゆとろ ふれあい・いきいきサロン情報交換会 サロン活動の再活性化、新規サロン立ち上げ支援を目的とする。 内容：江別市サロン報告 (江別市SC)、意見交換 出席者：12名</p> <p>4月1日～3月31日 ●イベント用資機材貸出事業 (平成24年6月～) 町内会・自治会等に対して行事用テント、わた菓子機やカキ氷機等のイベント用資機材を貸出することにより、コミュニティづくりを図ることを目的とする</p> <table border="1"> <tr> <td>綿菓子機</td> <td>10件</td> <td>かき氷機</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>ポップコーン機</td> <td>9件</td> <td>餅つき一式</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>たこ焼き機</td> <td>0件</td> <td>大判焼き機</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>たい焼き機</td> <td>0件</td> <td>焼きいも機</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>鉄板焼き機</td> <td>0件</td> <td>クレープ機</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>プロジェクター</td> <td>2件</td> <td>焼き鳥機</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>着ぐるみ</td> <td>2件</td> <td>行事用テント</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>焼き台</td> <td>0件</td> <td>トランシーバー</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>コンロ</td> <td>0件</td> <td>アンプ</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>コードリール</td> <td>2件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリング</td> <td>1件</td> <td>スカットボール</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>輪投げ</td> <td>6件</td> <td>ストラックアウト</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計76件</td> <td>(10件)</td> </tr> </table>	平成30年	814名	(うち60歳以上 566名)	70%	令和元年	819名	(うち60歳以上 594名)	73%	令和2年	728名	(うち60歳以上 547名)	75%	令和3年	756名	(うち60歳以上 563名)	74%	令和4年	833名	(うち60歳以上 611名)	73%	綿菓子機	10件	かき氷機	9件	ポップコーン機	9件	餅つき一式	1件	たこ焼き機	0件	大判焼き機	0件	たい焼き機	0件	焼きいも機	3件	鉄板焼き機	0件	クレープ機	0件	プロジェクター	2件	焼き鳥機	0件	着ぐるみ	2件	行事用テント	6件	焼き台	0件	トランシーバー	4件	コンロ	0件	アンプ	4件	コードリール	2件			ボーリング	1件	スカットボール	8件	輪投げ	6件	ストラックアウト	13件			計76件	(10件)
平成30年	814名	(うち60歳以上 566名)	70%																																																																							
令和元年	819名	(うち60歳以上 594名)	73%																																																																							
令和2年	728名	(うち60歳以上 547名)	75%																																																																							
令和3年	756名	(うち60歳以上 563名)	74%																																																																							
令和4年	833名	(うち60歳以上 611名)	73%																																																																							
綿菓子機	10件	かき氷機	9件																																																																							
ポップコーン機	9件	餅つき一式	1件																																																																							
たこ焼き機	0件	大判焼き機	0件																																																																							
たい焼き機	0件	焼きいも機	3件																																																																							
鉄板焼き機	0件	クレープ機	0件																																																																							
プロジェクター	2件	焼き鳥機	0件																																																																							
着ぐるみ	2件	行事用テント	6件																																																																							
焼き台	0件	トランシーバー	4件																																																																							
コンロ	0件	アンプ	4件																																																																							
コードリール	2件																																																																									
ボーリング	1件	スカットボール	8件																																																																							
輪投げ	6件	ストラックアウト	13件																																																																							
		計76件	(10件)																																																																							

() 内は前年度実績

と き	と ころ	内 容
		<p>●福祉まつりふれあい広場2022（平成18年～） 実行委員会を組織し、福祉団体やボランティア活動のPRの場とノーマライゼーションの普及と啓発を目的として開催する。 実施主体 福祉まつりふれあい広場2022実行委員会 実行委員会 3回開催 後援団体 24団体 参加者 800人</p>
9月 2日		<ul style="list-style-type: none"> ・前日準備 3班体制 資材搬入（テント、机、椅子、パネル他）、会場設営
9月 3日		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉まつりふれあい広場2022開催 プログラム 10:00 開会 10:30 ステージイベント「SKIP」 11:30 「フードロスを減らせ！ミルク早飲み競争」 12:30 どうべつ学園吹奏学部演奏 13:30 「当別町を知り尽くせ！白熱車いすレース」 14:10 ステージイベント「ゆうはな会」 14:25 ステージイベント「当別音頭を守る会」 14:45 「みんなできつねダンス」 14:55 閉会式 ・イベント ちぎり絵アート展示、団体パネル展示 スタンプラリー 子ども企画 「輪投げ」「射的」 飲食、販売コーナー、手話体験コーナー ポイントカード抽選会、クラフト体験
7月11日		<p>(実行委員会の開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回実行委員会（正・副委員長選出）出席者19名 1 基本方針、開催要項（案） 2 予算（案）、組織構成、スケジュール
8月23日		<ul style="list-style-type: none"> ・第2回実行委員会 出席者23名 1 総務部、事業企画部、飲食販売部会状況報告 2 会場配置 3 搬入、搬出について
10月14日		<ul style="list-style-type: none"> ・第3回実行委員会 出席者14名 1 福祉まつりふれあい広場2022実施報告 2 福祉まつりふれあい広場2022決算報告 3 総務部、事業企画部、飲食販売部報告 4 全体意見交換
		<p>(各部会の開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業企画部 第1回 福祉まつりふれあい広場2022打合せ 医療大学学生ボランティアネットワークへ福祉まつり説明会実施 第2回 福祉まつりふれあい広場2022打合せ ・総務部 第1回 福祉まつりふれあい広場2022打合せ ・飲食販売部 第1回 福祉まつりふれあい広場2022打合せ 第2回 福祉まつりふれあい広場2022打合せ
6月15日	ゆとろ	
6月22日	オンライン	
7月11日	ゆとろ	
8月 8日	ゆとろ	
7月26日	ゆとろ	
8月24日	ゆとろ	

(2) 介護予防の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>●地域ふれあいサロン（介護予防事業） 外出の機会が少ない高齢者を対象に心身の活性を図れるプログラムを組み 地域ボランティア、北海道医療大学、町保健師、社協との連携により実施</p>
		<p>当別市街地区 友遊会 10回実施（準備会12回）（平成13年～）</p>
4月11日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ8名
5月9日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ7名
6月6日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ8名
7月11日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ7名
8月8日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ9名
9月12日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ8名
10月17日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ8名
11月7日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ9名
12月5日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ8名
1月16日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ9名
2月6日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ10名
3月6日	ゆとろ	・準備会 地域スタッフ10名
4月18日	ゆとろ	・スカットボール、ストラックアウト28名（参加者15名、スタッフ9名、その他4名）
5月23日	中止	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止
6月27日	ゆとろ	・体力測定と栄養講座 33名（参加者14名、スタッフ9名、その他10名）
7月25日	岩見沢	・戸外レク（岩見沢バラ園） 21名（参加者9名、スタッフ8名、その他4名）
8月29日	中止	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止
9月26日	ゆとろ	・室内パークゴルフ 30名（参加者13名、スタッフ11名、その他6名）
10月24日	ゆとろ	・ボッチャを楽しむ 24名（参加者11名、スタッフ10名、その他3名）
11月21日	ゆとろ	・音楽を楽しむ 35名（参加者13名、スタッフ10名、その他12名）
12月19日	ゆとろ	・クリスマス会 30名（参加者15名、スタッフ10名、その他5名）
1月23日	ゆとろ	・新年会 31名（参加者15名、スタッフ12名、その他4名）
2月13日	ゆとろ	・室内ゲーム 26名（参加者12名、スタッフ11名、その他3名）
3月13日	ゆとろ	・室内ゲーム 30名（参加者14名、スタッフ12名、その他4名）
		<p>太美市街地区 かすみ草の集い 12回実施（準備会12回）（平成11年～）</p>
4月12日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ11名
5月17日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ9名
6月14日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ10名
7月5日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ10名
8月2日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ9名
9月6日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ11名
10月4日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ7名
11月1日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ8名
12月6日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ9名
1月7日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ5名
2月14日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ10名
3月7日	西コミセン	・準備会 地域スタッフ7名
4月19日	西コミセン	・スカットボール、ストラックアウト37名（参加者19名、スタッフ13名、その他5名）
5月31日	西コミセン	・体力測定 40名（参加者19名、スタッフ16名、その他5名）
6月21日	西コミセン	・室内パークゴルフ 34名（参加者18名、スタッフ12名、その他4名）
7月12日	西コミセン	・音楽を楽しむ 33名（参加者18名、スタッフ13名、その他2名）
8月9日	西コミセン	・ふまねっと、食生活講座 28名（参加者8名、スタッフ13名、その他7名）
9月13日	西コミセン	・体力測定結果と体操 36名（参加者16名、スタッフ14名、その他6名）
10月18日	西コミセン	・秋まつり 29名（参加者14名、スタッフ11名、その他4名）
11月15日	西コミセン	・創作活動 33名（参加者18名、スタッフ12名、その他3名）
12月20日	西コミセン	・クリスマス会 32名（参加者15名、スタッフ11名、その他6名）
1月31日	西コミセン	・お正月遊び 36名（参加者17名、スタッフ13名、その他6名）
2月21日	西コミセン	・音楽を楽しむ 35名（参加者16名、スタッフ14名、その他5名）
3月14日	西コミセン	・栄養学講座と脳トレ 37名（参加者15名、スタッフ13名、その他9名）

と き	と ころ	内 容
8月 8日	ゆとろ	<p>●高齢者健康コンクール（昭和61年～） 高齢者の健康維持・増進と啓発促進のために、80歳以上の高齢者を対象とした健康コンクールを実施し表彰する。 ・北海道医療大学、町保健師の協力 優良高齢者については当別町高齢者クラブ連合大会にて表彰 表彰者 20名</p>
5月25日	ゆとろ	<p>●ふれあいスポーツ大会 スポーツを通じ、身体障害者の社会参加を促進し又高齢者の健康保持と生きがいを高める</p> <p>・当別町ふれあいスポーツ大会実行委員会事務局打合せ 当別町福祉部介護課2名、社協2名出席</p>
6月24日	ゆとろ	<p>・当別町ふれあいスポーツ大会実行委員会事務局打合せ 当別町福祉部介護課2名、社協2名出席</p>
6月28日	ゆとろ	<p>・第36回当別町ふれあいスポーツ大会第1回実行委員会 実行委員7名、事務局（当別町福祉部介護課4名、社協3名出席）</p>
10月 4日	当別総合 体育館	<p>・第36回当別町ふれあいスポーツ大会（感染対策のため、午前、午後の2部制） 参加者：午前73名 午後52名 学生参加20名</p>
6月23日	ゆとろ	<p>●介護予防フェア 協力：北海道医療大学リハビリテーション科学部 内容・寝たきり防止の体操講座 ・究極の間違い探して認知症予防 参加者26名</p>

(3) 福祉関係団体への支援

と き	と ころ	内 容
		●当別町身体障害者福祉協会 (昭和62年4月設立) 理事会 2回開催 総会 1回開催
4月 4月	書面決議 書面決議	・第1回理事会 ・総会
5月25日	ゆとろ	・第36回ふれあいスポーツ大会打合せ 事務局2名
6月6日	ゆとろ	・石狩支庁地区身体障害者福祉協会正副会長意見聴取会 参加者2名
6月21日	ゆとろ	・リフレッシュツアー 参加者9名 見学：①ロイズふと美工場直売店 ②北欧の風 道の駅とうべつ 講話：「こんにちは当別町地域包括支援センターです」 講師 当別町地域包括支援センター センター長 長井卷子氏
6月28日	ゆとろ	・第36回ふれあいスポーツ大会第1回実行委員会 出席者 1名
8月	ゆとろ	・石狩支庁地区身体障害者福祉大会 (新型コロナウイルス感染拡大の為中止)
9月	書面決議	・第36回ふれあいスポーツ大会第2回実行委員会
10月4日	総合体育大会	・第36回ふれあいスポーツ大会 1. シャッキリ体操 2. 軽スポーツ (ストライクアウト・スカットボール・輪投げ) 3. 体力測定 4. 玉入れ 協力：北海道医療大学
10月	書面決議	・第36回ふれあいスポーツ大会第3回実行委員会
11月17日	田西会館	・わくわくゲーム大会 参加者9名 講話：「生活支援コーディネーターの活動について」 講師 当別町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 杉田慎之介 ゲーム大会：クイズ、ビンゴゲーム
1月	田西会館	・新年懇親会 (新型コロナウイルス感染症予防の為中止)
2月8日	ゆとろ	・ボッチャ講習会 参加者5名 体験：「ボッチャを楽しもう」に参加 主催：とうべつチャレンジクラブ
3月15日	ゆとろ	・第2回理事会 5名 (役員3名 事務局2名)
3月23日	ゆとろ	・令和4年度石狩支庁地区身体障害者福祉協会理事会 役員2名
		●当別町高齢者クラブ連合会 (昭和40年6月設立) 理事会 2回開催 正副会長会議 1回開催 総会 1回開催
5月	書面決議	・総会
5月9日	ゆとろ	・正副会長会議 5名 (役員3名 事務局2名)
5月11日	ゆとろ	・第1回理事会 11名 (役員8名 事務局3名)
7月7日	ゆとろ	・第1回会長会議 11名 (役員8名 事務局3名)
5月9日	ゆとろ	・わくわく抽選会 5名 (役員3名 事務局2名)
5月25日	ゆとろ	・第36回ふれあいスポーツ大会打合せ 事務局2名

と き	と ころ	内 容
6月16日	町内各地	・介護予防体操実技（体力測定・体操など） 参加クラブ：東町・金沢 リハビリテーション科学部学生延べ10名受入れ
6月23日	ゆとろ	女性研修 介護予防フェア 参加者26名 協力：北海道医療大学リハビリテーション科学部 内容・寝たきり防止の体操講座 ・究極の間違い探して認知症予防
6月28日	ゆとろ	・第36回ふれあいスポーツ大会第1回実行委員会 出席者 3名
6月30日	あいあい公園 パークゴルフ場	・第14回当別町高齢者クラブ連合会パークゴルフ大会（個人戦のみ） 参加者38名
7月22日	ガトーキングダム サッポロ	・チャレンジ・ザ・交通安全 参加者28名 内容・交通安全講話 講師：北海道札幌方面北警察署 交通第一課長 菅田 昇幸氏 ・交通安全のビデオ鑑賞 ・体験しよう交通安全 遊び感覚で3ヵ所のコーナーを体験 ・交通安全ビンゴゲーム
8月23日	町総合体育館	・第57回当別町高齢者クラブ連合大会 参加者136名 式典 当別町高齢者クラブ連合会功労者表彰 24名 当別町高齢者健康コンクール優良者表彰 20名 交通安全講話 「高齢者の交通安全対策について」 交通第一課企画係長 木下大吾警部補
8月24日	江別市野幌公民館	・石狩管内小ブロック研修会 参加者5名 内容：講演「テレビ・ラジオを通して私が見たこと感じたこと」 講師 木村洋二氏（STVラジオ取締役エグゼクティブアナウンサー）
8月30日～ 9月 1日	ゆとろ	・北海道医療大学生との「人々の暮らしを理解する実習」参加者122名 内容：北海道医療大学看護学科1年生から地域や個人等について インタビューを受けました。 学生延べ75名受入れ
9月 6日	町内各地	・介護予防体操実技（体力測定・体操など） 参加クラブ：美里・末広・六軒 下川 リハビリテーション科学部学生延べ20名受入れ
9月 8日	ゆとろ	・詐欺被害防止事業 スマホ教室（新型コロナウイルス感染症予防の為中止）
9月	書面決議	・第36回ふれあいスポーツ大会第2回実行委員会
10月 4日	総合体育大会	・第36回ふれあいスポーツ大会 参加者125名 1. シヤッキリ体操 2. 軽スポーツ（ストライクアウト・スカットボール・輪投げ） 3. 体力測定 4. 玉入れ 協力：北海道医療大学
10月	書面決議	・第36回ふれあいスポーツ大会第3回実行委員会
11月 9日	ゆとろ	・指導者研修 救命講習会（新型コロナウイルス感染症予防の為中止）
1月	田西会館	・新年懇親会（新型コロナウイルス感染症予防の為中止）
2月 6日～ 2月17日	北海道医療大学	・北海道医療大学生との「人々の暮らしを理解する実習」 内容：北海道医療大学看護学科1年生から地域や個人等について インタビューを受けました。 学生延べ39名受入れ 参加者10クラブ

と き	と ころ	内 容
3月 3日	社協事務所	・第3弾わくわく抽選会 ひらめきクイズ抽選会（会長、副会長抽選） ※50名に商品券プレゼント
3月20日	ゆとろ	・第2回理事会 8名（役員6名 事務局2名）
3月20日	恵庭市民会館	・道老連会長14地区訪問フォーラムin石狩 参加者2名
4月 1日～ 11月30日	当別町内	・交通安全運動 各町内にて高齢者クラブでの交通安全活動、声かけ運動実施
4月 6日	宮永建設前	春のセーフティコール（新型コロナウイルス感染拡大の為不参加）
7月12日	道の駅	夏のセーフティコール 参加者30名
9月21日	宮永建設前	秋のセーフティコール 参加者24名
11月11日	道の駅	冬のセーフティコール（雨天の為、中止）
4月 1日～ 10月31日	当別町内	・美化環境活動 各町内にて高齢者クラブでの美化活動実施 参加者延べ419名
6月 3日	スウェーデン通り	スウェーデン通り花壇整備（苗植え） 参加者23名
8月12日	スウェーデン通り	スウェーデン通り花壇整備（草取り） 参加者10名
10月15日	スウェーデン通り	スウェーデン通り花壇整備（片付け） 参加者 6名
		●当別町介護者と共に歩む会（平成11年9月設立） 理事会2回開催 総会1回開催
4月 4月	書面決議 書面決議	・第1回理事会 ・総会
5月 9日	ゆとろ	・歩む会の日 参加者3名 おしゃべりしたい人、介護の悩みがある人等 参加自由
5月27日	札幌市	・北海道認知症の家族の会全道定期総会 （新型コロナウイルス感染拡大の為不参加）
6月 9日	ゆとろ	・研修交流会（音楽療法） 「音楽を楽しもう！～音楽療法で認知症予防～」 講師 北海道医療大学 リハビリテーション科学部 作業療法学科 近藤里美氏
6月13日	ゆとろ	・歩む会の日 参加者3名 おしゃべりしたい人、介護の悩みがある人等 参加自由
7月		・ふれあい研修（新型コロナウイルス感染拡大の為中止）
10月13日	ゆとろ周辺	・SOSネットワーク模擬訓練への参加 参加者4名 認知症高齢者役として、歩む会役員参加
10月26日	ゆとろ	・研修交流会 参加者16名 ①「当別町地域包括支援センターの運営について ～どんな仕事をしているの？～」 講師 地域包括支援センター センター長 長井卷子氏 ②「生活支援コーディネーターの活動について」 講師 当別町社会福祉協議会 杉田慎之介（生活支援コーディネーター）
3月 7日	ゆとろ	・第2回理事会 8名（役員6名 事務局2名）
3月29日	社協事務所	・第2回脳トレ「私は誰でしょうクイズ」 ※当選者27名に商品券を発送

と き	と ころ	内 容
5月12日 7月19日 8月 3日 9月22日 11月29日	ゆとろ ゆとろ ゆとろ ゆとろ ゆとろ	認知症カフェ開催 ・認知症ふれあいカフェ 参加者12名 ・認知症ふれあいカフェ 参加者 9名 ・認知症ふれあいカフェ 参加者11名 ・認知症ふれあいカフェ 参加者13名 ・認知症ふれあいカフェ 参加者15名 会員同士の近況報告や情報交換等、気軽に話し合えるストレス解消の場として開催
		●当別町母子寡婦会（昭和60年6月設立） 幹事会 3回開催 総会 1回開催
4月 4月 4月 3日	書面決議 書面決議 札幌市	・第1回幹事会 ・総会 ・石狩地区母子寡婦福祉団体連絡協議会第1回理事会・総会 参加者2名
5月19日	ゆとろ	・吉野家さんより牛丼を提供 希望者41名に提供
6月 5日	札幌市	・石狩地区母子寡婦福祉団体連絡協議会第2回理事会 参加者1名
7月10日	ゆとろ	・お楽しみ会 参加者35名
8月 7日～ 8月31日	ゆとろ	・ライオンズクラブ国際協会331-A地区より会員へのプレゼント贈呈 対象者：会員に小さなお子さんがいる家庭25組
9月 3日	ゆとろ	・福祉まつりふれあい広場への参画（かけそば販売） 販売参加者14名
10月 7日	千歳市	・母子家庭等就業・自立支援センター事業 石狩地区合同会議 参加者3名
10月24日	ゆとろ	・第2回幹事会 9名（役員8名 事務局1名）
12月 4日	ゆとろ	・ライオンズクラブ国際協会331-A地区より会員へのプレゼント贈呈 対象者：会員に小さなお子さんがいる家庭25組
12月18日	ゆとろ	・母と子のクリスマス会 参加者 35名（大人19名、子供12名、来賓2名、事務局2名） 午前のみ開催（ゲーム、プレゼントの贈呈）
3月10日	ゆとろ	・第3回幹事会 11名（役員10名 事務局1名）
3月26日	札幌市	・ライオンズクラブ国際協会331-A地区 参加者3名 第2回北海道吹奏楽選抜演奏会（招待）
3月29日	札幌市	・ライオンズクラブ国際協会331-A地区より小中学生新入学祝の贈呈 対象：1家庭
		●当別町ボランティア連絡協議会（昭和59年6月設立） 理事会 3回開催 総会 1回開催
4月25日 5月18日 7月22日 11月29日	ゆとろ ゆとろ 地域福祉ターミナル 地域福祉ターミナル	・第1回理事会 出席者7名 ・総会 出席者22名 ・第2回理事会 出席者5名 ・第3回理事会 出席者8名
5月25日	ゆとろ	<美化活動> ・第1回 花壇整備 参加者15名

と き	と ころ	内 容
6月 8日	ゆとろ	・第2回 花壇整備 参加者16名
7月 6日	ゆとろ	・第3回 花壇整備 参加者10名
8月 3日	ゆとろ	・第4回 花壇整備 参加者14名
9月 7日	ゆとろ	・第5回 花壇整備 参加者12名
10月19日	ゆとろ	・第6回 花壇整備 参加者11名
5月11日		<ボランティア活動> ・リングプル収集事業 第1回リングプル整備 すみれ会 2名活動 リングプル収集量 累計476kg
10月12日		・リングプル収集事業 第2回リングプル整備 すみれ会 2名 医療大学実習生1名活動 リングプル収集量 累計526kg
2月 2日		・リングプル収集事業 第3回リングプル整備 すみれ会 1名 医療大学実習生1名活動 リングプル収集量 累計551kg
9月 3日	ゆとろ	<地域イベント> ・福祉まつりふれあい広場2022協力(縁日・屋台・イベント) 13名
9月29日	由仁町	<自主事業> ・由仁町、当別町ボランティア連絡協議会交流会 プログラム 「由仁町ボランティア連絡協議会活動の実践報告」 報告者：田中 達氏(由仁町ボランティア連絡協議会会長) 「当別町ボランティア連絡協議会活動の実践報告」 報告者：嵯峨 将史(当別町ボランティア連絡協議会 事務局) 意見交換(自己紹介、活動状況報告、コロナ禍での活動、今後の活動の展望について) 参加者26名(当別町15名、由仁町11名)
3月18日	ゆとろ	・ボランティアの集い ※共催：当別町社会福祉協議会 「ふまねっと」で交流会 講師：由仁町ボランティア団体「ふまねっとゆに」 参加者53名 事務局3名
12月7日	オンライン	<会議> ・令和4年度第1回石狩地区ボランティアネットワーク協議会/ 令和4年度第1回石狩地区ボランティア活動推進会議 参加者2名(事務局)
3月 6日	ゆとろ (オンライン)	<研修> ・令和4年度石狩地区ボラネットスキルアップ研修会 参加者5名(ボ連協会員)
4月 4月	書面決議 書面決議	●当別町遺族会(昭和28年3月設立) 理事会 2回開催 総会 1回開催 ・第1回理事会 ・総会
6月 4日		・令和4年度 戦没者遺族援護功労者知事感謝状決定 当別町遺族会 戸田敏子氏(新型コロナウイルス感染症予防の為不参加)
6月 5日	旭川市	・令和4年度北海道護国神社慰霊大祭参拝 参加者8名
6月13日	阿蘇公園内	・忠魂碑前 花壇造り 参加者7名
7月 6日	札幌護国神社	・令和4年度札幌護国神社例大祭参拝 (新型コロナウイルス感染拡大の為不参加)
8月26日	阿蘇公園内	・令和4年度当別町戦没者追悼式 参加者11名
8月26日	阿蘇公園内	・令和4年度戦没者遺族援護功労者知事感謝状の贈呈 当別町遺族会栄田会長より戸田敏子氏へ感謝状授与

と き	と ころ	内 容
8月31日	北海道立総合体育センター	・令和4年度北海道戦没者追悼式 (新型コロナウイルス感染拡大の為不参加)
10月26日	ゆとろ	・DVD上映会 昭和と戦争 「赤紙が届く日」 参加者26名
1月10日	当別町役場	・令和4年度厚生労働大臣表彰(援護事業功労者)の授賞式 当別町遺族会 倉知キミ子氏 受賞
3月7日	ゆとろ	・第2回幹事会 10名(役員8名 事務局2名)

(4) 共同募金事業の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金運動」の推進 共同募金委員会が実施する「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金運動」を推進し助成事業の拡大を図ります。</p> <p>●当別町共同募金委員会(昭和29年8月設立) 正副会長会議 1回開催 理事会 4回開催 評議員会 3回開催 審査委員会 3回開催</p> <p>研修会・会議参加</p>
8月27日	オンライン会議	<p>・令和4年度共同募金実務担当者研究協議会 参加者1名 基調説明「災害への対応について」 「共同募金を取り巻く情勢について」他</p>
9月6日	倶知安町	<p>・令和4年度町村募金委員会関係者研究協議会(石狩・後志ブロック) 基調説明 共同募金を取り巻く情勢について 研究協議 (1)令和4年度共同募金運動の実施に向けた取り組み (2)共同募金に関する基礎的情報の共有について (3)会計業務における内部統制について 出席者4名(当別町)</p>
7月	札幌市 (書面審議)	<p>・令和4年度石狩地区共同募金委員会理事会</p>
10月26日	小樽市 札幌市	<p>・令和4年度社協、共募役職員視察研修 ①小樽市社会福祉協議会(視察) 生活困窮者自立相談支援事業について ②エルパサ(札幌市東区) 大規模デイトレセンター見学 役員4名、事務局4名</p>
3月	札幌市 (書面審議)	<p>・令和4年度石狩地区共同募金委員会理事会</p>
10月1日～	当別町内	<p>(募金活動) ・赤い羽根共同募金運動(募金額 3,048,573円) 街頭募金活動(ショッピングストア前) 活動者 共募役員、民生児童委員、日赤奉仕団</p>
11月21日～	アークス	<p>・街頭募金(とうべつ学園) 生徒会5名</p>
12月1日～ 12月20日		<p>・歳末たすけあい募金運動(募金額 2,086,594円) 戸別募金、企業募金、職域募金活動実施</p>
12月25日		<p>・歳末たすけあい見舞金対象者に贈呈 ※当別町共通商品券を贈呈</p>
		(イベント募金)

と き	と ころ	内 容
8月 7日	石狩平原カンリークラブ	・第22回チャリティーゴルフ大会 (新型コロナウイルス感染拡大の為中止)
6月 1日～ 3月31日		・寄付金付きピンバッジ作成 (とーべつ暮らし) 募金活動 「とーべつさん」「ニシトーさん」(500個)
9月 3日	ゆとろ	・福祉まつりふれあい広場2022 募金額46,784円
10月10日	白樺コミセン	・とーべつ芸能フェス2022(参加 60組) 募金額 50,000円
4月 1日～ 3月31日	とーべつ道の駅	ガチャガチャ募金箱設置 「とーべつさん・ニシトーさん×赤い羽根」バージョンピンバッジ 「初音ミク×赤い羽根」限定他
10月 1日～ 3 1日	当別町内	(周知・啓発活動) ・赤い羽根共同募金PR用看板及び懸垂幕、のぼり設置 ・各町内小、中、高校ポスター掲示
10月 1日～ 3月31日	当別町内	・当別中学校(ボランティア指定校) ・各町内「赤い羽根募金のしくみ」ポスター掲示
4月～3月	当別町内	・イベント用資機材等貸出 赤い羽根共同募金行事用テント 貸出

(5) 情報発信の推進

と き	と ころ	内 容
		<p>●社協情報の提供</p> <p>社協に求められている情報は、積極的に提供するよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協だより「全戸配布」 ・当別町町民ポータルサイトを活用したホームページ掲載 ・北海道社会福祉協議会のホームページに「社協だより」掲載 ・インスタグラムの更新 <p>●出前講座</p> <p>住民に対して社協活動の理解を深めPRを図る。</p>
7月13日	若葉会館	・若葉長栄会クラブ 参加者16名 社協の地域福祉事業について レクリエーション
7月15日	ゆとろ	・当別町地域包括支援センター、当別町福祉部 参加者8名 社協の地域福祉事業について くらしサポートセンター事業について 成年後見支援センター事業について
7月21日	ゆとろ	・当別町民生児童委員北区情報交換会 参加者9名 社協の地域福祉事業について ボランティアセンター事業について くらしサポートセンター事業について 成年後見支援センター事業について
9月13日	ゆとろ	・当別町ケアマネージャー連絡協議会研修会 参加者20名 日常生活自立支援事業と成年後見支援センター事業について
11月10日	東裏会館	・東裏老人クラブ 参加者20名 社協の地域福祉事業について レクリエーション

3 みんなが参加できる地域づくり

(1) ボランティア活動の啓発・人材育成

と き	と ころ	内 容
8月～9月 9月29日		<p>●ボランティア講座・イベントの開催 幅広い世代やさまざまなジャンルの方が、ボランティア活動に関心を持ってもらえるよう講座・イベントを開催し、人材の育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流会企画 由仁町社会福祉協議会、由仁町ボランティア連絡協議会と打ち合わせ 由仁町、当別町ボランティア連絡協議会交流会を運営
10月 5日	地域福祉 ターミナル	<p>●令和4年度当別町共生型ボランティア養成講座（町民対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> 全12回開催 対面・オンライン併せて開催 オリエンテーション 講師：望月千尋氏（当別町福祉部介護課高齢者支援係） 講師：栄木久氏（当別町教育委員会子ども未来課サポート係） 講師：大原祐介氏（社会福祉法人ゆうゆう理事長） ボランティアって何？ 講師：杉田慎之介氏（当別町社会福祉協議会生活支援コーディネーター） 買い物御用聞きサポート事業について 講師：嵯峨将史氏（当別町社会福祉協議会ボランティアコーディネーター） 地域生活サポーター、ファミリーサポート、パーソナルアシスタントについて 講師：鈴木美幸氏（社会福祉法人ゆうゆう） 参加者5名
10月14日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 栄養と食生活の重要性を学ぶ 講師：土井淑子氏（当別町福祉部保健福祉課健康推進係主査） 参加者5名
10月17日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児、子供の特徴って？ 乳幼児期から見た子供の発達について 講師：木浪智佳子氏（北海道医療大学看護福祉学部看護学科准教授） 参加者2名
10月19日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションスキルを高めるⅠ＜子育て編＞ 発達障がいのある子どもの成長と関わりについて ～成長にあわせた遊び方も含めて 講師：湯川正雄氏（社会福祉法人ゆうゆう作業療法士） 参加者3名
10月21日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションスキルを高めるⅡ＜家族編＞ 心の発達と保育者のかかわりについて 講師：奥田かおり氏（北海道医療大学看護福祉学部福祉マネジメント学科講師） 参加者5名
10月26日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 認知症、高齢者って何？ 高齢期の特性、認知症に関する基礎知識について 講師：池森 康裕氏（北海道医療大学看護福祉学部福祉マネジメント学科講師） 参加者5名
10月31日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションスキルを高めるⅣ＜高齢者編＞ 高齢者への身体的配慮のポイント、心理理解について 講師：鈴木英樹氏（北海道医療大学リハビリテーション科学部理学療法学科教授） 参加者5名
11月 9日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> 障がいてななに？ 講師：佐伯 悠磨氏（当別町障がい者総合相談支援センターnanakamado相談支援員） 生活困窮ってなに？ 講師：南谷慶子氏（くらしサポートセンターとうべつ・しんしのつ相談支援員） 参加者7名
11月16日	地域福祉 ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションスキルを高めるⅢ＜障がい編＞ 仲間と共に成長 講師：高山凌氏（北海道医療大学職員） 講師：滝田惇人氏（社会福祉法人ゆうゆうサービス提供責任者） 地域の活動を通して 講師：辻博睦氏（野菊の会代表） 講師：横山薫氏（当別町地域活動センターつくしの郷管理者） 参加者5名

と き	と ころ	内 容
11月18日	地域福祉 ターミナル	・応急対応、緊急対応を学ぶ 講師：当別町消防署 参加者4名
11月25日	地域福祉 ターミナル	・さあ！やってみよう！、閉講式 令和4年度当別町共生型ボランティア養成講座さあ！やってみよう！ 講師：鈴木美幸氏（社会福祉法人ゆうゆう） ・買い物御用聞きサポート事業について 講師：嵯峨 将史氏（当別町社会福祉協議会ボランティアコーディネーター） 参加者7名
通年		●介護予防活動に対するボランティアコーディネートの推進 高齢者サロン等の支援を推進し、ボランティア活動のコーディネートを図ります。
通年		・友遊会の企画、運営参加 準備会 12回 本番 10回 参加
通年		・かすみ草の集いの企画、運営参加 準備会 12回 本番 12回 参加
通年		・ふれあい会食会の企画、運営参加 打ち合わせ 9回 本番 7回 参加
通年		・配食サービスボランティア 参加人数 8名 同行回数 24回
通年		・配食サービス新規面談 面談人数 12名
通年		・ゆとりデイサービスボランティア 参加人数 3名 同行回数 8回
8月 4日	弁華別里山 全久寺	●福祉教育の推進 ・夏休みふくしワークキャンプ事業 参加者24名 「こども食堂（地域食堂）について学ぼう」 （小学生12名、中学生1名、高校生2名、医療大学生9名） 当別町教育委員会後援 当別町地域食堂ネットワーク、全久寺の協力のもと実施
6月15日	ゆとり	・夏休み福祉ワークキャンプ事前打ち合わせ 第1回打合せ 参加者3名（医療大学学生2名、社協1名）
6月27日	風街カフェ	第2回打合せ 参加者3名（当別町地域食堂ネットワーク1名、社協2名）
6月28日	全久寺	第3回打合せ 参加者11名（全久寺1名、医療大学学生8名、社協2名）
7月25日	ゆとり	第4回打合せ 参加者5名（医療大学学生3名、社協2名）
3月27日～ 3月28日	栗山町	・春休みふくしワークキャンプ事業 参加者19名 「福祉って何だろう？体験して学ぼう♪@栗山町」 （小学生13名、医療大学生6名） 当別町教育委員会後援 栗山町社会福祉協議会、北海道介護福祉学校協力のもと実施
3月20日	ゆとり	・春休みふくしワークキャンプ事前打ち合わせ 第1回打合せ 参加者4名（医療大学学生3名、社協1名）
12月13日	西当別 小学校	・福祉教育出前講座 車椅子体験 西当別小学校5年生（2クラス1組23名、2組23名） 西当別小学校6年生（1クラス37名） ※実施協力 東苗穂病院 グッドタイム介護ショップ札幌東

とき	ところ	内 容
		<p>●除雪ボランティアの実施 在宅福祉サービス事業や地域のひとり暮らし高齢者の見守り活動の中から除雪を必要とする高齢者世帯へボランティアによる除雪活動を実施。</p> <p>除雪実施延世帯 計36世帯 (37世帯)</p> <p>実施日数 10日間</p> <p>協力ボランティア 延べ42名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般(企業) 16名 (協力:北海道電力 札幌篠路支店) (町民) 3名 ・自衛隊ボランティア 20名 ・学生ボランティア 3名 ・炊き出し協力 0名(中止) <p style="text-align: right;">()内は前年度実績</p>

(2) ボランティア活動の啓発・人材育成

とき	ところ	内 容
通年		<p>●ボランティア登録者数 当別町共生型地域福祉ターミナルを拠点とし、社会福祉法人ゆうゆうと連携したボランティアに関する総合的な窓口としての調整を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度ボランティア登録者数 1,284名 団体数32団体 (令和3年度ボランティア登録者数 1,322名 団体数32団体) (令和2年度ボランティア登録者数 928名 団体数32団体)
通年		<p>●ボランティアコーディネート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談依頼、コーディネート件数 98件(うち95件コーディネート) (内訳:個人依頼42件、医療大学生依頼20件、その他36件)
通年		<p>●ボランティア保険加入者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動保険 543名 (468名) ・ボランティア行事保険 1,222名 (543名) ・福祉サービス総合補償 241名 (241名) ・送迎サービス補償 765名 (745名)
9月 3日	ゆとろ	<p>●ボランティア団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉まつりふれあい広場2022協力(縁日・屋台・イベント) 13名 <p><会議、打合せ> 福祉まつりふれあい広場 イベントによる会議関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回 福祉まつり打ち合わせ会議 出席者 6名 第2回 福祉まつり打ち合わせ会議 出席者 7名 第1回実行委員会 学生参加者3名 第2回実行委員会 学生参加者5名
6月15日	ゆとろ	
7月11日	ゆとろ	
7月11日	ゆとろ	
8月23日	ゆとろ	
3月18日	ゆとろ	<p><交流会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの集い ※共催:当別町社会福祉協議会 「ふまねっと」で交流会 講師:由仁町ボランティア団体「ふまねっとゆに」 参加者53名 事務局3名
8月 4日	弁華別里山 全久寺	<p><学生ボランティアとの連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みふくしワークキャンプ事業 参加者24名 「こども食堂(地域食堂)について学ぼう」 (小学生12名、中学生1名、高校生2名、医療大学生9名)
3月27日~ 3月28日	栗山町	<ul style="list-style-type: none"> ・春休みふくしワークキャンプ事業 参加者19名 「福祉って何だろう?体験して学ぼう♪@栗山町」 (小学生13名、医療大学生6名) <p style="text-align: right;">()内は前年度実績</p>

と き	と ころ	内 容
7月 5日	ゆとろ	・当別高校ボランティア局絵手紙寄贈（ゆとろデイサービスセンター） 絵手紙46枚 当別高校ボランティア局2名
1月～2月	当別町内	・町内お一人暮らし世帯へのお楽しみ冊子作成、配布 対象 当別町内独居世帯高齢者780名 作成 北海道医療大学学生ボランティアネットワーク 配布 福祉委員 北海道医療大学学生ボランティアネットワーク 協力 当別町社会福祉協議会
2月 8日	当別町内	・北海道医療大学アメリカンフットボール部除雪ボランティア協力 実施世帯 1世帯 活動部員 3名
9月 通年		・福祉まつりふれあい広場事業 ・学生ボランティア活動 (配食ボランティア、ゆとろデイサービスボランティア)
4月18日	由仁町	●ボランティアコーディネーターの活動 ・由仁町ボランティア団体コスモス会へ講師として派遣 場所：由仁町健康元気づくり館 テーマ：「コロナ禍におけるボランティア活動」 参加者20名（由仁町コスモス会会員）
5月15日	錦町	・錦町町内会美化活動参加 医療大学生4名参加
4月27日	オンライン	・医療大学学生ボランティアネットワーク学生と第1回定例会実施 テーマ「学生の皆さんが参加できるボランティア活動」 オンライン参加者 26名
6月15日	ゆとろ	・令和4年度第1回高齢者の集いの協議体 出席
6月22日	オンライン	・医療大学学生ボランティアネットワーク学生と第2回定例会実施 テーマ「福祉まつりふれあい広場2022」 オンライン参加者 39名
6月24日	ゆとろ	・令和4年度第1回当別町地域ケア会議ネットワーク会議 出席
6月23日	かでの2.7	・全道新任社協職員研修会に講師として参加 場所：札幌市かでの2.7 実践報告：「道内市町村社協の実践～ボランティアセンターの取組を中心に～」 全道新任社協職員 参加者28名
7月25日	ゆとろ	・当別高校生作成の絵手紙46枚をデイサービスセンターへ寄贈 ゆとろデイサービスセンターで寄贈式を実施 当別高校ボランティア局員2名参加
8月29日	ゆとろ	・令和4年度第2回高齢者の集いに関する協議体 出席
6月15日 6月27日 6月28日 7月25日 8月 4日	ゆとろ 風街カフェ 全久寺 ゆとろ	・夏休みワークキャンプ企画、実施 第1回夏休みワークキャンプ打ち合わせ 第2回夏休みワークキャンプ打ち合わせ 第3回夏休みワークキャンプ打ち合わせ 第4回夏休みワークキャンプ打ち合わせ 夏休みワークキャンプ実施
6月15日 6月22日 7月11日 9月 3日	ゆとろ オンライン ゆとろ	・福祉まつりふれあい広場2022企画、運営 第1回福祉まつりふれあい広場2022打ち合わせ 医療大学学生ボランティアネットワーク学生へ福祉まつり説明会実施 第2回福祉まつりふれあい広場2022打ち合わせ 福祉まつりふれあい広場2022運営

と き	と ころ	内 容
10月 1日～ 11月30日		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度第46回道新ボランティア奨励賞受賞対応 受賞団体 北海道医療大学学生ボランティアネットワーク 推薦者 当別町社会福祉協議会
10月 1日～ 11月30日 10月18日	地域福祉 ターミナル ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 当別町共生型ボランティア養成講座実施協力（全11回） 令和4年度第2回除雪支援に関する協議体 出席
10月		<ul style="list-style-type: none"> 北海道社会福祉協議会の令和4年度取組事例集作成に係る執筆、掲載
10月27日	デイサービス センター	<ul style="list-style-type: none"> 当別町デイサービスセンターから当別高校ボランティア局へのお礼対応 7月25日絵手紙を寄贈したお礼に利用者作成のメッセージカード（46枚）をお礼としてプレゼント 当別高校ボランティア局 3名
12月13日	かでの2.7	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度石狩管内生活支援コーディネーター情報交換会 出席
12月13日	西当別 小学校	<ul style="list-style-type: none"> 福祉教育出前講座企画、実施 車椅子体験 西当別小学校5年生（2クラス1組23名、2組23名） 西当別小学校6年生（1クラス37名）
1月18日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度全道福祉の学習推進セミナー 講義：「SDGsと福祉のつながり」 講師：北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 岡田直人氏 グループトーク
1月26日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度ボランティア強化セミナー 講義：「地域における『お互い同士』のつながりと参加」 講師：龍谷大学社会福祉学部現代福祉学科 教授 筒井のり子氏 実践発表：「コロナと共存するボランティア、新しくつながるボランティア」 発表①：「ボランティアセンターの体制における工夫」 講師：北見市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア係長 菊地健太氏 発表②：「SNSを活用した活動のひろがり」 講師：高校生ネットワークBLOSSOM4期代表 竹中ひかる氏 発表③：「地域とつながるボランティア」 講師：元町おてら食堂実行委員会 事務局長 相原真樹氏
1月11日	西当別 コミセン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度第2回当別町社会福祉協議会福祉委員会議（太美地区） 出席
1月13日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度第2回当別町社会福祉協議会福祉委員会議（町内地区） 出席
1月19日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度ふれあい・いきいきサロン情報交換会 出席
2月10日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度市町村ボランティアリーダー学習会 講義：「若手・働き世代のボランティア参加・育成」 講師：神奈川大学 人間科学部 人間科学科 教授 斎藤ゆか氏 グループトーク
3月20日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 春休みワークキャンプ企画、実施 第1回春休みワークキャンプ打ち合わせ
3月27日～ 3月28日	栗山町	<ul style="list-style-type: none"> 春休みワークキャンプ実施
2月28日	西当別 小学校	<ul style="list-style-type: none"> 西当別小学校「感謝の会」参加 西当別小学校全生徒が出席
3月29日	小樽市	<ul style="list-style-type: none"> とうべつ学園、当別町社会福祉協議会連携事業 ペットボトルキャップ持込 エコキャップ持込量 84KG 当別学園生徒会 2名参加

(3) 災害ボランティア活動の推進 (4) ボランティア情報の提供

と き	と ころ	内 容
4月 8月	札幌市	<p>●災害救援活動の支援に関する協定 災害被災地の社会福祉協議会へ職員の派遣や支援物資の提供等の支援に努めます ・北海道社会福祉協議会と協定書の締結（平成26年1月） ※令和4年度全道市町村社協と道社協との協定書締結数 179社協</p> <p>・令和4年度災害救援活動の支援に関する協定に基づく災害関係事務担当者報告</p> <p>・市町村社協ボランティア活動・減災に向けた取り組みアンケートの実施 北海道災害ボランティアセンターと179市町村社協</p>
12月 8日	千歳市	<p>●自然災害発生時における災害支援ボランティアセンター支援に関する協定 自然災害発生時において、設置運営する災害ボランティアセンターに対して、災害協定を締結するものであります。</p> <p>・締結：当別ライオンズクラブ（令和3年12月） ・締結：当別青年会議所（令和3年12月）</p> <p>●会議への参加 ・令和4年度石狩地区災害ボランティア組織連携会議 説明「千歳市の防災について」 説明者：千歳市防災学習センター「そなえる」施設長 佐藤 孝一氏 行政説明 ①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠」 説明者：北海道石狩振興局地域創生部地域政策課 主査 井端 卓氏 ②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業について」 説明者：北海道保健福祉部福祉局地域福祉課 主事 政野 果南氏 説明 ①「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（社協視点）」 説明者：北海道社会福祉協議会 坂本 豊氏 ②「多様な被災者支援主体間の連携の必要性（NPO視点）」 説明者：北の国の災害サポートチーム 本田 綾子氏 意見交換 「市町村内における各機関との連携状況等について」 進行：北海道社会福祉協議会 石狩地区事務所長 戸嶋 信司氏 参加者2名</p>
1月23日	オンライン	<p>●研修会の参加 ・令和4年度北海道災害ボランティアセンター初期支援者養成・資質向上研修会 講義①：「災害ボランティアセンター運営支援の心構え」 講師：一般社団法人ピースボート災害支援センター 垣貫 紀彦氏 講義②：「災害ボランティアセンターにおける情報発信・管理の重要性」 講師：サイボウズ株式会社 災害支援チームリーダー 柴田 哲史氏 グループトーク 参加者1名</p>
2月22日	オンライン	<p>・令和4年度北海道災害ボランティアセンター災害ボランティア担当者意見交換会 活動報告①：「東旭川（ペーパン川早苗橋付近）越水被害災害支援活動報告」 報告書：旭川市社会福祉協議会 地域共生課 岡田 美穂 氏 活動報告②：「令和4年8月16日の大雨災害について」 報告者：今金町社会福祉協議会 事務局長 辻 紀英 氏 活動報告③：「令和4年12月24日の暴風雪による停電対応について」 報告者：紋別町社会福祉協議会 事務局長 岩谷 智浩 氏 意見交換会 参加者1名</p>
6月・9月	全戸配布	<p>●ボランティア情報 ・ボランティアセンターだより「クローバー」 4回発行</p>
12月・3月	町内4か所	<p>・ボランティアPR用掲示板の活用（ゆとろ、ターミナル、役場、西コミセン）</p>

4 社会福祉協議会の組織体制の強化

(1) 各種福祉計画等との連携

と き	と ころ	内 容
		町の福祉施策・各種福祉計画等と連携したサービスの提供
5月 9日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ●会議等の参加 ・当別町民生委員推せん会 出席者 会長1名
7月 7日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町民生委員推せん会 出席者 会長1名
1月16日	当別町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度当別町空家等対策協議会 出席者 会長1名
3月23日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町地域福祉計画策定委員会 第4期当別町地域福祉個別事業評価調書の委員会評価 出席者 会長1名、事務局2名
7月	当別町役場 (書面審議)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第1回当別町地域公共交通活性化協議会 出席者 事務局長1名
10月 6日	当別町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第2回当別町地域公共交通活性化協議会 出席者 事務局長1名
12月20日	当別町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第3回当別町地域公共交通活性化協議会 出席者 事務局長1名
2月17日	当別町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第4回当別町地域公共交通活性化協議会 出席者 事務局長1名
3月	当別町役場 (書面審議)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第5回当別町地域公共交通活性化協議会 出席者 事務局長1名
10月28日	オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度当別町訪問看護ステーション運営委員会 出席者 事務局長1名
11月10日	オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度地域医療構想説明会（札幌圏地域医療構想調整会議） 出席者 事務局長1名
6月24日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度当別町地域ケア会議等 高齢者介護予防や社会活動参加を促進するため関係機関との連携を図る。 地域ケア会議 第1回ネットワーク会議（対面・オンライン開催） 出席者4名
5月11日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 個別処遇検討会議（地域ケア会議） SOSネットワーク事業の事前登録を行った男性の情報共有し、今後の見守り体制について 出席者2名
6月 7日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 個別処遇検討会議（地域ケア会議） 被害妄想が強くなっているひとり暮らし高齢者（女性）について 出席者1名
7月27日	ゆとろ	<ul style="list-style-type: none"> 個別処遇検討会議（地域ケア会議） 認知症状の進行に伴い金銭管理に課題のある高齢者（男性）の今後の金銭管理について 出席者2名
8月 3日	オープンサロン ガーデン	<ul style="list-style-type: none"> 個別処遇検討会議（障害者自立支援会議） 精神疾患の母親と障害のある子ども世帯について 出席者1名

と き	と ころ	内 容
6月21日	ゆとろ	令和4年度当別町自立支援型地域ケア会議 第1回会議（対面・オンライン開催） 出席者2名
7月24日	ゆとろ	障がい者地域自立支援協議会 第2回個別検討会議 出席者1名
7月29日	ゆとろ	当別町地域ケア会議認知症専門部会 出席者1名
8月23日	ゆとろ	令和4年度当別町自立支援型地域ケア会議 第2回会議（対面開催） 出席者2名
10月6日	ゆとろ	個別処遇検討会議（地域ケア会議SOS新規登録） 出席者1名
10月24日	ゆとろ	当別町自立支援型地域ケア会議 出席者1名
11月25日	ゆとろ	当別町地域ケア会議権利擁護専門部会 出席者1名
1月16日	ゆとろ	当別町制度横断的事例検討会 「高齢の母親と障害のある娘さんが安定した生活を継続するための必要なこと」 出席者1名
2月15日	ゆとろ	虐待防止ネットワーク会議 出席者2名
2月21日	ゆとろ	当別町自立支援型地域ケア会議 出席者1名
3月8日	ゆとろ	地域ケア会議 第2回ネットワーク会議 出席者4名
3月8日	ゆとろ	・当別町健康福祉出前講座調整会議 出席者3名
9月12日～ 10月18日		●実習生受入れ ・ソーシャルワーク実習生の受け入れ 北海道医療大学3年生 1名受け入れ 24日間 187時間

(2) 組織体制の充実

と き	と ころ	内 容
6月 9日	ゆとろ 第1回	<p>●社協正副会長会議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事会案件について 2 理事会の開催について 3 福祉まつりふれあい広場2022について
3月 7日	ゆとろ 第2回	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事会案件について 2 理事会の開催について 3 その他
6月10日	ゆとろ 第1回	<p>●理事会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 当別町社会福祉協議会顕彰規程専決処分の承認を求めることについて 2 当別町社会福祉協議会会長の職務執行状況報告について 3 当別町社会福祉協議会理事の辞任届について 4 令和3年度当別町社会福祉協議会収支決算報告について 5 令和3年度当別町社会福祉協議会第4四半期定例監査及び決算監査報告について 6 とうべつ見守り安心センター通報状況について 7 当別町社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について 8 令和4年度当別町社会福祉協議会定時評議員会の招集について
11月24日	ゆとろ 第2回	<ol style="list-style-type: none"> 1 当別町社会福祉協議会会長の職務執行状況について 2 当別町社会福祉協議会顕彰規程専決処分の承認を求めることについて 3 令和4年度上半期当別町社会福祉協議会事業報告について 4 令和4年度当別町社会福祉協議会第1四半期及び第2四半期定例監査について 5 令和4年度上半期とうべつ・しんしのつ成年後見支援センター事業報告について 6 令和4年度上半期くらしサポートセンター事業報告について 7 令和4年度上半期生活支援体制整備事業報告について 8 令和4年度社協・共募役職員視察研修報告について 9 令和5年度当別町補助金に係る予算要望について
3月22日	ゆとろ 第3回	<ol style="list-style-type: none"> 1 当別町社会福祉協議会顕彰規程専決処分の承認を求めることについて 2 当別町社会福祉協議会会長の職務の執行状況について 3 令和4年度当別町社会福祉協議会第3四半期定例監査報告について 4 社会福祉法人に係る実施指導監査報告について 5 令和4年度除雪ボランティア活動状況について 6 当別町社会福祉協議会事業評価について 7 当別町社会福祉協議会常勤介護職員等職員就業規程の一部改正について 8 当別町社会福祉協議会臨時介護職員等就業規程の一部改正について 9 令和5年度当別町社会福祉協議会事業計画(案)について 10 令和5年度社会福祉協議会収支予算(案)について 11 令和4年度当別町社会福祉協議会第2回評議員会の招集(案)について
6月	第1回 (書面審議)	<p>●評議員会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度当別町社会福祉協議会事業報告(案)について 2 令和3年度当別町社会福祉協議会収支決算報告(案)について 3 当別町社会福祉協議会役員の選任について 4 福祉まつりふれあい広場2022について
3月27日	ゆとろ 第2回	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度当別町社会福祉協議会定例監査報告について 2 令和4年度除雪ボランティア活動状況について 3 令和4年度当別町社会福祉協議会事業評価について 4 令和5年度当別町社会福祉協議会事業計画(案)について 5 令和5年度社会福祉協議会収支予算(案)について
5月19日	ゆとろ 第1回	<p>●内部監査</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度当別町社会福祉協議会第4四半期定例監査及び決算監査 会計帳簿(記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致している) 計算書類(収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示している) 事業報告書(法人の状況を正しく示している) 出席監事2名

と き	と ころ	内 容
8月10日	ゆとろ 第2回	1 令和4年度当別町社会福祉協議会第1四半期定例監査 会計帳簿（記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致している） 計算書類（収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示している） 事業報告書（法人の状況を正しく示している） 出席監事2名
11月4日	ゆとろ 第3回	1 令和4年度当別町社会福祉協議会第2四半期定例監査 会計帳簿（記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致している） 計算書類（収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示している） 事業報告書（法人の状況を正しく示している） 出席監事2名
3月10日	ゆとろ 第4回	1 令和4年度当別町社会福祉協議会第3四半期定例監査 会計帳簿（記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致している） 計算書類（収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示している） 事業報告書（法人の状況を正しく示している） 出席監事2名
12月13日	ゆとろ	●外部監査 1 令和4年度介護保険施設等の実施指導 監査対象：ホームヘルプステーション（訪問介護、介護予防訪問介護） 石狩振興局運営指導係 職員2名 ※監査結果通知（1月26日 概ね適正に執行されたと通知あり） 出席者 8名（社協職員3名、主任ヘルパー3名、役場職員2名）
1月17日	ゆとろ	2 社会福祉法人に係る指導監査の実施 監査対象：①法人運営管理 ②会計基準 石狩振興局運営指導係 職員2名 ※監査結果通知（1月26日 事業運営等指導無し） 出席者 6名
6月10日	オンライン会議	●研修会 研修会の積極的な参加など職員の資質向上に努める ・令和4年度全道市町村社協会長・事務局長研修会 説明「道社協の重点課題と事業方針について」 説明①「生活福祉資金特例貸付に係る償還事務体制の整備」 説明②「ケアラー支援事業」 説明③「就労準備支援事業」 講義「地域共生社会実現に向けた市町村社協の在り方」 講師：同支社大学 永田祐氏 出席者2名
6月10日	オンライン会議	・令和4年度全道新任社協会長、事務局長研修会 説明「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の返還」 説明「市町村社協に求められる地域福祉活動」 説明者：北海道社会福祉協議会事務局長
6月14日	江別市	・令和4年度石狩管内社協職員連絡協議会総会出席 令和3年度事業報告及び収支決算報告について 令和3年度監査報告 令和4年度事業計画及び収支予算（案）について 出席者4名
7月15日	札幌市	・令和4年度石狩地区社協会長・事務局長協議会 協議①「令和4年度石狩地区事務所事業計画（案）について」 協議②「石狩管内社協事業実施状況について」 出席者2名
9月20日	札幌市	・令和4年度全道社協職員研究協議会 協議①「包括的支援体制において必要な相談援助技術とは」 意見交換②「グループ協議」 出席者 3名

と き	と ころ	内 容
10月26日～ 10月27日	小樽市、札幌市	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度当別町社会福祉協議会役職員視察研修 小樽市社会福祉協議会 「小樽市生活困窮者自立支援事業について」 たるさぼ事例紹介 エルパサ見学（札幌市東区） 次世代型デイトレセンター（医療法人社団豊生会） 出席者 社協役員4名、共募役員3名、社協職員5名
11月18日	江別市	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度石狩管内市町村社協職員連絡協議会第1回研修会 施設見学（ココクルえべつ） 説明：社会福祉法人 日本介護事業団 研修「地域活動でのICT活用について」～自治会活動に役立つICT活用事例～ 講師：江別新栄台西自治会長 出席者 4名
3月 8日	江別市	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度石狩管内市町村社協職員連絡協議会第2回研修会 講義「ヤングケアラーを知っていますか～気づくことから始めましょう」 講師：えべつケアラース 報告「先進地域福祉活動視察研修」 報告者：恵庭市社協、北広島市社協 出席者 3名
4月18日	由仁町	<ul style="list-style-type: none"> ●事例発表 <ul style="list-style-type: none"> 由仁町ボランティア社会福祉協議会 テーマ：「コロナ禍におけるボランティア活動」 参加者20名（由仁町コスモス会会員） 発表：栄木龍也（当別町社会福祉協議会係長） 嵯峨将史（当別町ボランティアコーディネーター）
9月		<ul style="list-style-type: none"> ●表彰 <ul style="list-style-type: none"> 北海道社会貢献賞（知事表彰） 宮中由香里様（民生児童委員）
9月		<ul style="list-style-type: none"> 北海道善行賞（障がい者自立活動者及び自立支援功労者） 滝本 ミエ様（川下）
9月		<ul style="list-style-type: none"> 北海道社会福祉協議会会長表彰 東谷たまえ様（福祉委員） 今井奈美子様（民生児童委員） 小田島正高様（民生児童委員） 尾崎 吉宏様（民生児童委員） 勝山 広子様（民生児童委員） 古田 好子様（民生児童委員） 五十嵐廣子様（ボランティア実践者）
9月		<ul style="list-style-type: none"> 北海道共同募金会会長表彰 高橋 昌二様（当別町共同募金委員会）
8月		<ul style="list-style-type: none"> 戦没者遺族援護功労者知事感謝状 戸田 敏子様（当別町遺族会）
11月		<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働大臣表彰（戦没者遺族援護功労者） 倉知キミ子様（当別町遺族会）

(3) 会員加入の推進 (4) 財政基盤の確立

とき	ところ	内 容
7月 1日	白樺コミセン	<ul style="list-style-type: none"> ●広報誌の発行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・社協だより4回発行 (6月 9月 12月 3月全戸配布) 各7,400部発行 ●会員加入の推進 <p>社会福祉協議会の事業運営に対して、町内会・自治会、個人、企業・団体の協力を得て、会員制度の定着を推進中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正会費 5,542世帯 1世帯 300円 (会費 1,662,600円) ・協賛会費 309件 3,000円 (会費 927,000円) ・特別会費 178件 5,000円 (会費 890,000円) ●新たな財源として民間資金の助成金等の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・当別チャリティープロレス開催 (チャリティー贈呈式) 協力:アジアンプロレス
4月		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア指定校 (とうべつ学園) 3年間指定 100,000円決定
9月		<ul style="list-style-type: none"> ・北海道新聞奨励賞 (北海道医療大学ボランティアネットワーク) 250,000円決定
12月		<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人北海道信用金庫ひまわり財団助成金 北海道信用金庫当別支店
12月20日	当別町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度当別町補助金要望書提出 社協会長、副会長、事務局
4月 1日～ 3月 31日		<ul style="list-style-type: none"> ・寄付金 38件 3,731,341円

(5) 事業評価の実施

とき	ところ	内 容
10月 1日～		<ul style="list-style-type: none"> ●第7期地域福祉実践計画 (令和4年度～令和8年度) 事業評価 <p>社会福祉協議会活動の研究・評価をするため評価委員会を設置し、事業評価を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 (一次評価) <ul style="list-style-type: none"> 評価対象事業数 49事業 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> 拡充: 10事業 継続: 38事業 縮小: 0事業 休止: 1事業 廃止: 0事業 (計49事業) ●事業評価委員会の開催 <p>(二次評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回事業評価委員会の開催 <ol style="list-style-type: none"> 1 委員長、副委員長の互選 2 49事業評価について 出席者 評価委員10名
3月 1日	ゆとろ	